



さと



祝 佐渡市市制施行 10周年記念式典



10周年の節目を新たなスタートに 佐渡市市制施行 10周年記念式典

3月1日(土)、佐渡市市制施行10周年記念式典がアミューズメント佐渡で行われました。

島内外から約700人が参加し、これまでの10年の歩みを振り返るとともに、「日本一 お客様に愛され 選んでもらえる島」を目指して、新たな一歩を踏み出しました。

佐渡市市制施行10周年記念式典	2~5
平成26年度 施政方針	6~9
平成26年度 当初予算の概要	10~11
平成25年度 佐渡市職員の新たな体制	12~13
緊急情報伝達システム事業のご案内	17
「佐渡市老朽危険廃屋対策支援事業」のお知らせ	18
国分寺市(東京都)との姉妹都市交流が25周年	20
4月27日(日)開催「佐渡トキマラソン2014」のお知らせ、アルビレックス新潟試合観戦ご招待のお知らせ	21
公営住宅の入居者を募集します	24

祝 佐渡市市制施行 10周年記念式典



県立佐渡高等学校吹奏楽部による記念演奏

さらなる高みを目指して、新たなスタート 佐渡市市制施行10周年記念式典

平成26年3月1日(土)、アミューズメント佐渡で、佐渡市市制施行10周年記念式典が行われ、島内外から約700人が参加し、10周年の節目となる日を祝いました。

平成16年3月1日(月)に、当時の両津市、相川町、佐和田町、金井町、新穂村、畑野町、真野町、小木町、羽茂町、赤泊村の10市町村が合併して1島1市となりました。

オープニングセレモニーでは、合併10年の歩みを映像で紹介するとともに、新潟県立佐渡高等学校吹奏楽部による記念演奏が行われました。

記念式典では、開式のことばを金子副市長が、式辞を甲斐市長が、挨拶を祝市議会議長がそれぞれ行いました。

来賓祝辞を、泉田裕彦新潟県知事、中原八一参議院議員・国土交通大臣政務官、鷲尾英一郎衆議院議員、田中直紀参議院議員、中野洸新潟県議会議員、姉妹都市の田中龍夫埼玉県入間市長からいただきました。

その後、佐渡市ほう賞者として7名2団体の方々と、市制10周年功労者として10名2団体の方々が表彰を受けられました。(4・5ページに掲載しています)

式典の最後には、佐渡を拠点に世界で活動する太鼓芸能集団「鼓童」による記念公演が行われ、会場から



祝 優雄 市議会議長



甲斐 元也 市長



衆議院議員 鷺尾 英一郎 様



参議院議員・国土交通大臣政務官 中原 八一 様



新潟県知事 泉田 裕彦 様(代理 森 邦雄副知事)



姉妹都市・埼玉県入間市長 田中 龍夫 様



新潟県議会議長 中野 洸 様



参議院議員 田中 直紀 様



鼓童による記念公演

大きな拍手が沸きました。
閉式のことばを小林 教育長が述べ、
無事に記念式典が終了するとともに、
佐渡市が新たなスタートを切りまし
た。

平成25年度 佐渡市ほう賞 佐渡市市制10周年功労者表彰

佐渡市市制施行10周年記念式典において、7名2団体が平成25年度 佐渡市ほう賞を授与されました。これは、長年にわたって市政の発展や文化の向上などに寄与された方などを表彰するものです。

また、合併後の佐渡市の発展や知名度の向上などに大いに寄与された、10名2団体が市制10周年功労者として表彰されました。



(前列左から) 故濱辺悌一さん(代理濱辺三枝さん)、小田壽さん、川野名孝雄さん、末武榮子さん、高野宏一郎さん、甲斐市長、祝議長、濱口鶴藏さん、坂田金正さん、松ヶ崎中学校(本間玲央さん)、関谷國男さん、川嶋清さん(代理川嶋富三子さん)
(後列左から) 堀口智顕さん、尾瀨恒雄さん、大平淳さん、八幡・銀杏の会(本間浩さん)、中村賢二郎さん、本間慎さん、舟崎清一郎さん、片野尾歌舞伎保存会(三國屋陽一さん)、佐藤直人さん、深井浩司さん、佐渡トキの田んぼを守る会(齋藤真一郎さん) ※金子久榮さんは欠席

平成25年度 佐渡市ほう賞受賞者

商工業振興

末武 榮子さん (相川)

商工会の役員を歴任し、全国商工会女性部連合会の会長を務めるなど、商工業振興に尽力されました。(29年)

教育体育推進

尾瀨 恒雄さん (両津)

体育協会の役員を歴任し、佐渡市体育協会の初代会長を務めるなど、スポーツ振興に尽力されました。(40年)

故 濱辺 悌一さん (相川)

佐渡バスケットボール協会の会長を務め、バスケットボールの普及と技術向上に尽力されました。(58年)

芸術・文化功労

川野名 孝雄さん (真野)

中学校の総合学習時間で人形指導を行うなど、伝統芸能である文弥人形の保存・伝承活動に尽力されました。(38年)

交通安全推進

小田 壽さん (畑野)

交通安全協会の役員を歴任し、交通安全の指導および啓発に尽力されました。(29年)

善行

松ヶ崎中学校 (畑野)

約30ヘクタールの学校林において、赤松を植樹して保全管理を行い、緑化活動に尽力されました。(63年)

寄附

大平 淳さん (金井)

佐渡市民の健やかな暮らしづくりのため、ふるさと納税により多額の寄附をいただきました。

地域おこし

片野尾歌舞伎保存会 (両津)

島内で唯一、歌舞伎文化の保存・伝承に取り組み、地域の活性化に尽力されました。(36年)

トキ保護

坂田 金正さん (金井)

人とトキの共生を目指し、トキの保護と野生復帰に尽力されました。(48年)

佐渡市市制10周年功労者表彰受賞者

自治功労

高野 宏一郎さん (真野)

初代佐渡市長を務め、佐渡の豊かな自然・薫り高い文化や歴史、伝統芸能などを活用して国内外に情報発信し、佐渡市の発展に尽力されました。

濱口 鶴藏さん (両津)

佐渡市議会議員を務め、初代議長として市議会の運営に尽力されました。

地域環境対策

本間 慎さん

(東京都・羽茂出身)

「伝統文化と環境福祉の専門学校」の初代学長。「美しい島佐渡・エコアイランド推進協議会」の会長を務め、環境問題の啓発に尽力されました。



農林水産業振興

金子 久榮さん (赤泊)

佐渡漁業協同組合の初代代表理事組合長として、佐渡の漁業振興に尽力されました。

佐渡トキの田んぼを守る会 (新穂)

「トキと共生する環境保全型農業」の普及活動を行い、野生放鳥されたトキの餌場づくりと生息環境の保全に尽力されました。

教育体育推進

深井 浩司さん (金井)

新潟県立佐渡高等学校野球部の監督として、学生たちの野球指導と人格形成に尽力されました。平成23年春の第83回選抜高校野球大会で初の甲子園出場をはたしました。

善行

八幡・銀杏の会 (佐和田)

海岸・公園・公道において、植樹やチューリッププランター設置、清掃活動を行うなど環境美化活動に尽力されました。

人権擁護

舟崎 清一郎さん (真野)

佐渡人権擁護委員協議会会長として、人権擁護活動に尽力されました。

世界遺産登録推進

中村 賢二郎さん

(東京都・両津出身)

佐渡金銀山の世界遺産暫定リスト記載および登録に向けた学術的指導を行い、佐渡市の世界遺産登録施策の推進に尽力されました。

地域おこし

川嶋 清さん (相川)

全国高等学校版画選手権大会(はんが甲子園)の実行委員長を務め、地域の活性化に尽力されました。

人材育成

堀口 智顕さん

(千葉県・小木出身)

佐渡市の志ある若者のために、多額の寄附をいただきました。市では、堀口基金を設置して「がんばる若者支援事業」を実施し、人材育成に役立てています。

知名度向上

関谷 國男さん (東京都)

新種のカエルを発見して、サドガエルと命名し、佐渡市の生物多様性の知名度向上に貢献しました。

佐藤 直人さん (埼玉県)

自らが発見した新たな小惑星に、「Sado(セド)」と命名し、入間市と佐渡市の友好関係の増進と、佐渡市の知名度向上に貢献しました。

佐渡市誕生10年間の歩み

平成16年

3月1日 佐渡市誕生(佐渡市長職務執行者に小田初太郎氏)

3月1日 佐渡市消防本部発足

4月18日 佐渡市長・市議会議員一般選挙(初代市長に高野宏一郎氏が当選、市議会議員は60名)

4月30日 初代市議会議員に濱口鶴藏氏が就任

7月1日 佐渡市ケーブルテレビ開局(CNS)

7月26日 佐渡市誕生記念式典

7月26日 中国陝西省洋県「友好交流と協力に開する協議書」を調印

10月23日 新潟県中越地震

平成17年

2月4日 東京都国分寺市と姉妹都市盟約書を調印

4月1日 「佐渡市の花、市の木、市の鳥、市の魚」を決定

6月10日 赤泊寺泊航路に高速船「あいびす」就航

8月23日 一島一市誕生記念2005in佐渡国土交通大臣杯第1回離島交流少年野球大会

9月26日 佐渡市市民憲章決定

平成18年

3月28日 市議会議員に梅澤雅廣氏が就任

5月28日 2006スポニチ佐渡ロングライド210(第1回)

平成19年

4月2日 小惑星「Sado」誕生

7月16日 新潟県中越沖地震

8月15日 佐渡市成人式(初めて全地区合同で実施)

11月19日 中国から贈られたトキ2羽(ホワヤン、イーシユン)が佐渡に到着

平成20年

4月1日 県立佐渡中等教育学校開校

4月1日 小木直江津航路カーフェリー隻体制開始

4月13日 佐渡市長・市議会議員一般選挙(市長に高野宏一郎氏が再選、市議会議員は60名から28名に定数削減)

4月25日 市議会議員に竹内道廣氏が就任

6月29日 佐渡Kids生きもの調査隊設立

9月22日 第1回生きもの調査

9月25日 「朱鷺と暮らす郷」認証米初出荷
トキ試験放鳥記念式典

平成21年

9月26日 10月6日 トキめき新潟国体

11月1日 佐渡ヒルクライム2009(第1回)

平成22年

3月10日 佐渡市名誉市民称号授与式

4月1日 佐渡市消防団発足

4月6日 トキ産卵確認

4月9日 市議会議員に金光英晴氏が就任

4月11日 佐渡トキマラソン大会2010(第1回)

7月7日 新ご当地グルメ「佐渡天然ブリカツ丼」デビュー

8月11日 9月30日 両津新潟航路「おおさど丸」エンジン故障により運航不能

10月20日 21日 佐渡トキツアーオーク(第1回)

11月22日 「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」ユネスコの世界遺産国内暫定一覧表に記載

平成23年

3月11日 東日本大震災

3月26日 第83回選抜高校野球大会4日目、佐渡高等学校が智辯和歌山と対戦(1対8)

5月17日 大佐渡石名天然杉遊歩道オープン

5月21日 入間市・佐渡市交流推進宣言書調印式(姉妹都市25周年記念)

6月11日 佐渡市が世界農業遺産(GIAHS)に認定

7月29日 佐渡新潟航空路線再開(運航事業社新日本航空株式会社)

11月1日 新しい新潟県厚生連佐渡総合病院がオープン

平成24年

4月8日 佐渡市長・市議会議員一般選挙(市長に甲斐元也氏が初当選、市議会議員24名)

4月22日 自然下で36年ぶりにトキのひな誕生

4月25日 市議会議員に祝優雄氏が就任

5月23日 放鳥トキひなの愛称決定

5月25日 自然下で38年ぶりにトキのひな巣立ち

9月23日 24日 ドリームベースボール開催

平成25年

3月17日 佐渡リレーマラソン2013(第1回)

3月30日 トキふれあいプラザオープンイベント

5月27日 2年連続自然下でトキのひな巣立ち

7月27日 2013佐渡オープンウォー

8月30日 9月10日 映画「飛べ!ダコタ」佐渡特別先行上映

9月24日 佐渡が日本ジオパークネットワークへの加盟が認定



平成26年度

施政方針

「日本一お客様に愛され、
選んでもらえる島」を目指して

甲斐市長が市議会3月定例会で施政方針演説を行い、平成26年度の主要施策を発表しましたので、その概要と主な事業をお知らせします。

はじめに

本年度は、私が市政運営を任されて約2年が経過し、折り返しの年となります。これまでの2年間は、課題解決に向けた仕組みづくりや、地域や企業の自主的な活動となる「芽出し」の支援と、それらの活動を活性化に結びつける「橋渡し」に力を注いできました。この芽出しと橋渡しの機会を更に増やし、芽を実らせるための実践の年として位置付け、佐渡の元気を取り戻していきたいと考えています。

人口減少対策

〔人口減少率の抑制対策〕

(1) 自然減の改善

子育て世代の経済的な負担や未婚・晩婚化などにより、少子化が深刻化しているほか、健診受診率の低下による生活習慣病の増加が懸念されるため、健康づくりへの対策が必

要です。

1 点目は財政的な問題です。段階的な地方交付税の縮減に合わせ、歳出を抑制し予算を編成しました。

2 点目は行政改革です。支所・行政サービスセンターや消防などで一定の職員数を確保する一方、職員給与のカットに取り組みます。

3 点目は庁舎建設です。現在の市役所を活用しながらその周辺に庁舎を増設することとし、将来の行政規模を見据えて整備します。

4 点目は成長力の強化です。人口減少対策、人材育成・確保対策、高齢者・障がい者等福祉対策、防災対策に早急に取り組み、佐渡の豊かな自然の恵みを活かした付加価値の高い産業おこしと、佐渡の魅力を活かした観光等交流人口の拡大によるにぎわいの島づくりを中心に据え、成長力の底上げを図ります。

要です。

少子化対策については、県内で初めて、在園する2人目以降の園児の保育料を全額免除することで、更なる経済的な負担軽減や就業促進を図ります。

未婚化や晩婚化の対策としては、結婚適齢期の独身男女の出会いの場

を創出します。

また、不妊に悩む夫婦に対し、特定不妊治療費の助成に加え、船賃の助成を行い、安心して妊娠・出産できるよう経済的負担を軽減します。

健康づくりへの対策については、市民グループによる元気度チェックなどを行い、健診受診率向上を図ります。さらに、産学官連携による新しい社会システムの実践研究を進め、情報通信技術を活用した高齢者の健康増進に取り組みます。

(2) 社会減の改善

大学等の卒業後も市外に就職する若者が多いため、佐渡から出て戻ってきてもらう対策が必要です。

大学生の就労支援として、インターシップ受入企業の拡充と受入期間の通年化に取り組みます。

また、若者U・Iターンの面接費用の助成や就職への奨励金制度の



活用を促進するとともに、若者夫婦世帯のU・Iターンには、家賃や住宅購入費等の助成制度を拡充します。あわせて、短期滞在の助成や空き家紹介などの情報発信により、二地域居住や定住の促進を図ります。

学校では、郷土愛の醸成と職業観の育成を行う「キャリア教育」を推進するとともに、職場体験を通じ島内企業を理解することによって児童・生徒が将来、佐渡に残りたくなくなる、佐渡に帰ってきたくなる意識の醸成を図ります。

【人口減少による地域経済力低下の防止策】

(3) 農林水産業の振興

佐渡の農業では、耕作放棄地の増加や農道、水路などの共同管理体制の崩壊が懸念される中で、独自の販売戦略、品質の維持向上、担い手確保、企業参入の対策が必要です。

販売戦略については、ジアスを活用した棚田サポーター制度の充実などにより、佐渡米の更なる高付加価値化を図ります。果樹等のプレミアム性の高い品目では、富裕層などへの販売アプローチや国外での販売を視野に入れ、販路を開拓します。

さらに、佐渡の知名度を国内外に押し上げるため、行政、企業、関

係団体などが一体となった「チーム佐渡」を立ち上げ、販売戦略のみならず、あらゆる分野で情報を共有し、佐渡のPRを一丸となって全力で取り組めます。また、竹やもみ殻を新エネルギーに変える仕組みづくりのため、産学官連携による研究調査を行い、更なる環境イメーჯアップを図ります。

品質向上策としては、100人の品質向上サポーターによる米の生育情報の発信や栽培技術研修の拡大により、一等米比率の向上を図ります。

担い手確保対策としては、新規就農者や担い手への設備投資支援の拡充を図るため、地域農業システムの早期確立を推進します。また、生物多様性保全の取組を農業経費として加算するなど、佐渡版戸別所得補償制度を拡充します。

企業参入については、農地の所有権移転も視野に入れながら地域と企業が安心して営農できる仕組みを構築します。

(4) 商工業の振興

本年4月の消費税率の引上げや人口減による購買力の低下により、市内の経済、特に商工業に与える影響は大きいものと懸念されるため、市内での消費拡大と市外での佐渡産品の販路拡大が必要です。

消費税増税対策については、市独

自でプレミアム商品券の発行や制度融資に対する利子補給を実施します。また、産業間取引の活性化を促すため、起業、資質向上や能力開発支援を行うとともに、生産・流通・消費の仕組みづくりを促進するため、市外の佐渡にゆかりのある飲食店を佐渡産品提供店「サドメシラン」として登録し、佐渡産品の販路拡大やブランド力向上を図ります。

(5) 観光等交流人口の拡大

現在の佐渡観光は、宿泊数の減少や旅行単価の低廉化により、顧客満足度の低下につながっていることから、満足度とリピート率向上への対策が必要です。

また、北陸新幹線金沢延伸や将来の北海道新幹線開業に伴う上越新幹線への影響対策として効果的な誘客対策が必要です。

さらに、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定を弾みに、世界遺産登録や世界ジオパーク認定に向けた取組の推進とともに、外国人旅行者の誘客対策が重要です。宿泊数の減少や旅行単価の低廉化の対策については、観光戦略官を採用し、観光素材の磨き上げや観光プログラム充実などにより、滞在型観光を推進します。

顧客満足度とリピート率向上への対策としては、佐渡の旬の食材を使っ

た「グルメ旅」などの造成や、まち歩きガイド・世界的3資産のガイドと連携した企画募集型旅行商品の造成を促進します。

誘客対策については、小木港開港400年記念イベントなどの実施を促進するとともに、佐渡が北陸新幹線と上越新幹線との周遊の要となり、対岸市と連携して首都圏や関西圏へのPR強化を行い、能登地域とのチャーター船運航の促進や定期観光バスの運行体制を確保します。

上越新幹線への対策として、JRの新潟ステーションキャンペーンと連携し、全国に向けた積極的な誘客活動に取り組み、会津など新たな地域と連携した誘客にも着手します。

世界遺産登録の推進については、世界的3資産と合わせた市民の機運醸成を図るとともに、推薦書の作成



を進めます。ジオパークについては、県と連携しながら関係地域との広域的な交流を図ります。

外国人旅行者への対策としては、富裕層をターゲットとしたクルーズ船誘致を国、県の協力を得ながら地域と連携して取り組みます。

(6) 交通インフラの整備

産業の活性化や防災対応等のためには、大都市圏と直結した航空路の開設や小木・直江津航路の変則ダイヤの解消など、利便性の向上が必要不可欠です。

航空路については、滑走路2千メートル化を目指し、地権者全員の同意を取得したうえで、国と県に事業化に向けた働きかけをします。

航路については、両津・新潟航路で4月から航路運賃の大幅な割引を行うとともに、小木・直江津航路の船舶建造を引き続き支援します。

主な事業

保育料2人目無料化事業

1789万円

若者定住支援事業

537万円

チーム佐渡推進事業

200万円

佐渡版戸別所得補償事業

6130万円

プレミアム商品券発行事業

4649万円

宿泊満足度向上事業

1150万円

三大遺産PR・誘客促進事業

2618万円

人材育成・確保対策

(1) 人材の育成

佐渡の魅力や職業の実態を知らずに島を離れる若者が多いことから、子どもの頃から郷土を知る教育を推進する必要があります。また、地域の人材不足を解消するためには、担い手やリーダーの育成が必要であり、医療・福祉・介護等の現場では、資格取得などの環境づくりが必要です。子どもの教育については、新たに設置する佐渡博物館などを活用し、

「佐渡学」推進により郷土愛を育成するとともに、島内企業への職場見学や就労体験の充実により職業観を醸成します。担い手等の育成については、年齢や立場、職種に応じた人材育成セミナーの開催や専門的な資格取得を支援します。

(2) 人材の確保

佐渡には専門的な知識や人脈など



的・専門的な視点を有する優秀な人材を観光戦略官と広報戦略官として採用します。また、地域おこし協力隊の増員を図るとともに、地域活動が大学の単位取得につながる域学連携やインターンシップ等を推進します。看護師確保については、家賃補助に加え、就職奨励金や面接費用の助成を創設し、島外看護学生への勧誘を積極的に行うとともに、奨学金制度の見直しにより一人でも多くの看護師を確保します。

主な事業

小・中学校総合学習支援事業

1584万円

外部人材活用事業

1328万円

看護師等確保対策事業

1663万円

を有する人材が不足していることから、外部から優秀な人材を確保し、地域医療においては、看護師不足が深刻な状況であるため、喫緊な看護師確保対策が必要です。外部人材の確保については、客観

高齢者・障がい者等福祉対策

(1) 高齢者の生きがいづくり

高齢者の知恵や技術は貴重な財産であることから、その経験を活かして楽しく生活できる生きがいづくりや健康寿命を延ばす対策が必要です。また、高齢者が安心して暮らすためには、多様な福祉サービスが受けられる環境づくりが必要です。

生きがいづくりについては、庭先集荷などにより、市内の飲食店等での

地場産品の利用拡大を図るとともに、高齢者や女性が生きがいを持って働く仕組みを推進します。また、介護保険ボランティアポイント制度の充実を図り、高齢者の健康づくりと社会参加活動を促進します。

健康寿命を延ばす対策については、大学との連携により健診結果を分析し、生活習慣病の予防を推進します。また、認知症本人とその家族を支

援する認知症地域支援推進員を配置し、介護、医療、地域サポートなどの連携支援や個別の相談体制の充実を図るとともに、市民後見人を継続して養成・確保します。

多様な福祉サービスが受けられる環境づくりについては、待機者解消に向けた特別養護老人ホームなどの施設整備を支援するとともに、低所得者層へのユニット型個室の居住費助成を継続します。

(2) 子ども・若者等のサポート

発達の遅れが気になる子どもには、早期発見や発達段階に応じた早期支援の体制づくりが必要です。また、就労に不安を持つ若者へのサポート体制が必要です。

発達段階に応じた支援の総合相談窓口「子ども・若者相談センター」を創設し、各分野が連携を図りながら一人ひとりの成長過程に応じた切れ目のない支援に取り組みます。

また、就労に向けた若者へのサポート体制として、働くことに悩みを抱えている若者が相談できる地域若者サポートステーションとの連携を図り、専門的な支援やコミュニケーション訓練などによる職業的自立を促進します。

(3) 過疎化に対応した地域づくり

伝統芸能の継承や集落活動が困難

になるなど、過疎化に対応するためには、地域が主体的に活動できるようサポートする仕組みが必要です。

NPO団体や大学等との連携により地域との交流を推進し、集落行事の維持・活性化を図ります。

あわせて、支所・行政サービスセンターが地域の拠点となり、地域おこし協力隊や地域活動支援員と連携し、地域のあしたを考える場の創出や支所長等の裁量予算により、自発的な地域づくり活動を支援するとともに、公民館活動を活性化させるため「地区公民館事業活性化支援隊」を創設します。

また、地域の特性に応じた自助・

東日本大震災や伊豆大島の土石流災害の教訓から、防災・減災対策を一体的に講じ、実効性あるものにする必要があります。

災害時や非常時の情報を迅速かつ確実に伝えるため、緊急情報伝達システムへの加入を促進します。

また、地域防災マップの作成や防災備蓄倉庫の整備、市内各所に防災案内板を設置するとともに、高台等への迅速な避難が困難な地域に、一時的に避難できる津波避難タワーを整備します。さらに、防災士研修を

共助・公助の関係を確立する福祉版コンパクトシティを新たな地区において展開します。

加えて、高齢者の移動手段を確保するため、高齢者運賃割引サービスを本年度から本格運用します。また、高齢化集落の道路・水路の維持管理などの労力不足を補うため、市が認定する「地域貢献地元企業」の協力を得て作業員労力等を支援します。

主な事業

しまびとジュニア支援事業

1048万円

元気な地域づくり支援事業

3101万円

防災対策

実施し、地域や事業所などの防災リーダーを計画的に養成します。

津波対策や原子力災害対策等の課題に対応するため、地域防災計画を見直すとともに、地域の実情に合わせた災害対応マニュアルづくりや、防災関係機関との役割分担・連携強化を図ります。また、全市民を対象とした二斉防災訓練を本年度から実施します。

減災対策として、多くの市民が利用する公共施設の耐震化を優先的に進めるとともに、民間施設の耐震化

について支援の仕組みを構築します。加えて、橋りょうやトンネルを含めた道路等の総点検を引き続き実施し、緊急的な補修など必要な対策を講じるとともに、離島に必要不可欠な耐震岸壁等の事業化を推進します。

主な事業

地域防災マップ整備事業

6003万円

津波避難タワー整備事業

4億6656万円

おわりに

佐渡市はこの3月1日に市制施行10周年の節目を迎えました。自然、歴史、文化など、佐渡市一本で魅力を発信できるようになり、佐渡ファンが着実に増えてきました。

この佐渡ファンを逃さず、佐渡の魅力を十分に伝えられるよう、チーム佐渡の立ち上げにより佐渡PRの体制を強化し、より一層の佐渡ファン獲得を図ります。

また、佐渡の活性化には、その方向性を市民全体で共有し、市民一人ひとりが考え行動することが不可欠です。そのために私が先頭に立ち行動しますので、「日本一お客様に愛され、選んでもらえる島」を目指し、市民の皆様も一緒に力強く前へ踏み出そうではありませんか。



★平成26年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 458億円

平成25年度当初予算比 ▲65億円(▲12.4%) (主な減額要因:普通建設事業67億8,121万円減)

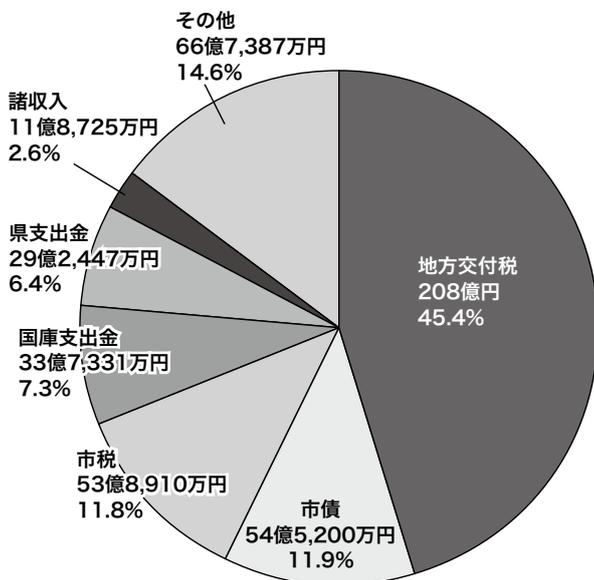
※平成25年度3月補正を含めた実質的予算規模は469億9,774万円となります。

予算のポイント

- ①平成25年度3月補正予算(経済対策事業)と一体的に編成しました。
- ②合併特例債事業の減額に対応して、その他普通建設事業を増額しました。
- ③重点事業5.7億円による重要課題に対する取り組みの予算措置を行いました。

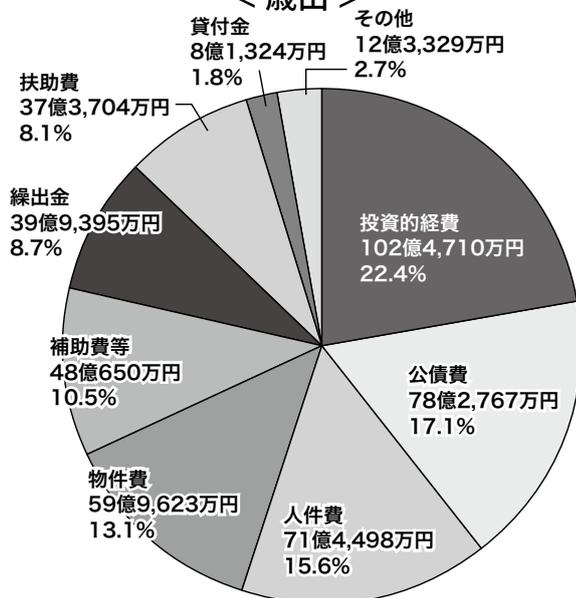
◆一般会計

<歳入>



その他には、繰入金(39億4,302万円)、使用料及び手数料(7億2,455万円)、地方消費税交付金(6億円)などがあります。

<歳出>



その他には、積立金(6億8,222万円)、維持補修費(3億8,531万円)、投資及び出資金(1億2,576万円)などがあります。

歳入予算の概要

- ◎市税の確保
53億8,910万円
【+3,315万円(+0.6%)】
- ◎地方交付税の減額
208億円【▲6億円(▲2.8%)】
- ◎市債の減額
54億5,200万円
【▲79億9,150万円(▲59.4%)】
- ◎財政調整基金の繰り入れ
29億5,800万円

歳出予算の概要

- ◎合併特例債事業の減額
23億2,322万円
【▲80億7,259万円(▲77.7%)】
- ◎その他普通建設事業の増額
79億1,638万円
【+12億9,138万円(+19.5%)】
- ◎人件費の抑制
71億4,498万円
【▲1億5,208万円(▲2.1%)】
- ◎臨時福祉給付金 3億418万円
- ◎子育て世帯臨時特例給付金 7,074万円

平成26年度の当初予算は、一般会計で458億円(前年度比6.5億円の減)、特別会計を合わせた総額で673億4,925万円(前年度比6.4億2,293万円の減)となりました。今年度の当初予算は、市の重点課題である4つの分野「人口減少対策」「人材育成・確保対策」「高齢者・障がい者等福祉対策」「防災対策」を重点に予算編成を行いました。



◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、平成26年度はケーブルテレビ特別会計が廃止されたので、国民健康保険特別会計など11会計となります。

(単位：万円)

区 分	26年度予算	25年度予算	増減額
国民健康保険	700,100	711,200	△ 11,100
後期高齢者医療	72,730	71,770	960
介護保険	842,580	802,760	39,820
簡易水道	107,830	103,890	3,940
下水道	322,140	311,570	10,570
ケーブルテレビ	0	35,700	皆減
歌代の里	47,550	49,700	△ 2,150
すこやか両津	58,360	59,510	△ 1,150
五十里財産区	21	43	△ 22
二宮財産区	2,520	246	2,274
新畑野財産区	576	444	132
真野財産区	519	386	133

◆基金の状況

基金は、市の貯金にあたります。

区 分	25年度末現在高見込	26年度末現在高見込
財政調整基金	87億 5,583万円	59億 5,980万円
減債基金	24億 2,991万円	20億 2,824万円
その他特目基金	105億 2,876万円	104億 6,665万円

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

(単位：万円)

区 分		26年度予算	25年度予算	増減額	
水道事業	収益的	収入	183,250	154,400	28,850
		支出	169,500	132,300	37,200
	資本的	収入	75,160	125,000	△ 49,840
		支出	142,190	182,120	△ 39,930
病院事業	収益的	収入	241,512	245,942	△ 4,430
		支出	248,092	246,413	1,679
	資本的	収入	3,673	10,565	△ 6,892
		支出	8,249	14,921	△ 6,672

◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分	25年度末現在高見込	26年度末現在高見込	
一般会計	657億 5,069万円	643億 3,347万円	
特別会計	簡易水道	45億 3,861万円	44億 7,540万円
	下水道	234億 8,349万円	228億 2,278万円
	ケーブルテレビ	1億 3,668万円	
	すこやか両津	6億 4,775万円	5億 8,604万円
公営企業会計	水道事業	111億 9,682万円	108億 7,523万円
	病院事業	9,704万円	4,866万円

※ケーブルテレビ特別会計の廃止に伴い、平成26年度以降は一般会計に含まれます。

～ 普通建設事業への取り組み ～

平成26年度普通建設事業……102億3,960万円（前年度比67億8,121万円の減）

※平成25年度3月補正 前倒し普通建設事業 11億325万円

ポイント

- 合併特例債事業を除いた、普通建設事業を確保しました。
- 合併特例債の延長に伴い、合併特例債事業を計画的に実施します。
- 国の経済対策に伴い、平成25年度補正予算へ前倒しで実施します。

【合併特例債事業】

23億 2,322万円

- 消防救急無線デジタル化整備事業…… 8億 1,520万円
 - 火葬場整備事業…… 5億 5,259万円
 - 航路対策事業…… 4億 4,583万円
 - 相川小学校体育館改築事業…… 2億 4,150万円
- など

【その他の事業】

79億 1,638万円

- 国営かんがい排水事業負担金…… 17億 263万円
 - 津波避難タワー整備事業…… 4億 6,656万円
 - 小水力発電施設整備事業…… 3億 15万円
 - 漁港整備事業…… 2億 4,352万円
- など

【前倒し事業（平成25年度）】

11億 325万円

- 小木小学校改修事業…… 4億 1,952万円
 - 南部地区統合中学校グラウンド整備事業…… 4億 172万円
 - 公営住宅整備事業…… 1億 1,299万円
- など

平成26年度 佐渡市職員の 新たな体制

課長級以上を掲載しています。理事者、全職員については4月25日発行の「職員配置表」をご覧ください。

総合政策監 池町 円

議会議務局長 源田 俊夫
 会計管理者(会計課長兼務)

総務課長 原田 道夫
 計良 孝晴

総務課総務主幹(選挙管理委員会)

事務局局長兼務) 小林 泰英

総務課危機管理主幹 坂田 和三

総合政策課長 渡辺 竜五

行政改革課長 本間 聡

世界遺産推進課長 安藤 信義

財務課長 伊貝 秀一

財務課契約管理主幹 伊藤 浩二

財務課庁舎整備主幹 鈴木 一郎

地域振興課長 計良 隆弘

交通政策課長 渡邊 裕次

市民生活課長 村川 一博

税務課長 川上 達也

環境対策課長 名畑 匡章

社会福祉課長 鍵谷 繁樹

高齢福祉課長 後藤 友二

両津病院管理部長 小路 昭
 相川病院管理部長 加賀 千年

農林水産課長 山本 雅明

農林水産課国営かんばい推進主幹 北嶋 富夫

観光振興課長 濱野 利夫

産業振興課長 市橋 秀紀

建設課長 金田 一則

上下水道課長 和倉 永久

監査委員事務局長 菊地 誠

農業委員会事務局長 長 敏宏

学校教育課長 吉田 泉

学校教育課管理主事 新発田 靖
 (新潟県から)

社会教育課長 大橋 幸喜

両津支所長 山本 信

相川支所長 宇佐美 務

羽茂支所長 清水 忠雄

佐和田行政サービスセンター長 清水 辰宏

新穂行政サービスセンター長 本間俊一郎

畑野行政サービスセンター長 藤原 淳

真野行政サービスセンター長 鈴木 信宏

小木行政サービスセンター長 佐藤 政明

赤泊行政サービスセンター長 海老名 忠

消防長 深野 俊之

消防本部次長 中川 義弘

■新採用 4月1日付け

行政改革課 主事 小柳 飛鳥

地域振興課 主事 土田 洋斗

市民生活課 主事 大場 千穂

市民生活課健康推進室 主事 本間 勇太

市民生活課健康推進室 主事 佐々木 萌

市民生活課健康推進室 保健師 川上 雅恵

税務課 主事 余湖巳和寿

農林水産課 主事 本間 友樹

観光振興課 主事 福嶋 雅麗

社会教育課佐渡学センター 主事 小田 和也

相川病院看護部 看護科看護師 濱田 泰子

消防本部総務課 福井 貴大

消防本部総務課 高津 泰規

消防本部総務課 石塚 優大

お問い合わせ

市役所本庁(代表)

総務課 63 3 1 1 1

防災危機管理室 63 3 1 1 1

総合政策課 63 5 1 3 5

行政改革課 63 3 8 0 2

世界遺産推進課 63 3 1 1 1

文化財室 63 5 1 3 6

財務課 63 3 1 1 4

契約検査室 63 3 1 1 3

地域振興課 63 5 1 3 7

情報政策係 63 4 1 5 2

交通政策課 63 5 1 3 9

市民生活課 63 3 1 8 4

健康推進室 63 5 1 1 2

税務課 63 3 1 1 5

環境対策課 63 5 1 1 0

社会福祉課 63 3 1 1 3

子ども若者相談センター 63 5 1 1 3

高齢福祉課 81 1 3 1 0

農林水産課 63 3 7 9 0

生物多様性推進室 63 3 7 6 1

トキ政策係(トキ交流会館内) 63 5 1 1 7

観光振興課 24 6 0 4 0

産業振興課 63 5 1 1 6

建設課 63 3 7 9 1

上下水道課(真野行政サービスセンター内) 63 5 1 1 8

会計課 55 3 1 1 5

選挙管理委員会事務局 63 5 1 1 1

監査委員事務局 63 3 1 1 1

農業委員会事務局 63 3 1 1 1

議会議務局 63 5 1 1 5

(佐和田行政サービスセンター内)

学校教育課(両津支所内) 23 4 8 9 8

57 8 1 3 3

4 8 9 8

■退職者 3月31日付け

◇総合政策監

藤井 裕士
(国土交通省へ)

◇会計管理者

本間 佳子

◇行政改革課

行革推進係主事 仲野 陽子

◇世界遺産推進課

文化財室埋蔵文化財係長 惣賀 一彦

◇交通政策課

課長補佐 菊池 裕子
空港整備対策室長 伊藤 芳男

◇環境対策課

両津クリーンセンター施設長 中村 克己

◇社会福祉課

児童家庭支援センター長 平井 英昭
河崎保育園副園長 木村 順子
湊保育園長 北 恭子
夷保育園長 星野 晴美
たかち保育園長 池田 信子
たかち保育園副園長 宇田志のぶ
小木保育園長 加藤 久枝
障がい福祉係主事 新田 寿
新穂トキっ子保育園保育士 松田 由佳

◇高齢福祉課

課長 佐藤 一郎
すこやか両津介護係長 菊池美津枝

◇産業振興課

課長 羽生 靖

◇建設課

課長補佐 伊豆野義昭

◇上下水道課

課長補佐 曾我 至
普及促進係主事 大谷 将行

◇監査委員事務局

事務局長 島川 昭

◇両津支所

産業建設課上下水道係主任 三好 豊彦

◇相川支所

産業建設課課長補佐 安藤 修
市民課福祉保健係主事 滝川恵理子

◇羽茂支所

支所長 山田 秀実

◇畑野行政サービスセンター

松ヶ崎連絡所常勤の非常勤職員 本間ひろ子

◇赤泊行政サービスセンター

センター長 藤井 正一
次長 本田 康夫

◇学校教育課

指導主事 香遠 正浩
(新潟県へ)
前浜中学校調理員 大澤 君子
国仲学校給食センター調理員 中村 美幸
真野中学校庁務員 本間 静恵

◇社会教育課

佐渡学センター学芸専門員 北見 継仁
東教育事務所事務局長 服部 光雄

◇両津病院

管理部長 塚本 寿一
診療部歯科歯科技工士 勝山 治
診療部臨床検査科臨床検査技師長 内田 恒春
看護部看護科主任看護師 本間代志子
薬剤部薬剤科薬剤師 金子美佐子
看護部看護科看護師 平田真喜子

◇相川病院

管理部長 山本真佐夫
看護部看護科准看護師 広瀬 信子

◇消防本部

消防課長 本間 真二

社会教育課(両津支所内)	27	4	1	8	5
佐渡学センター・ジオパーク推進室 (佐渡博物館内)	52	2	4	4	7
佐渡中央文化会館	52	2	0	0	1
中央図書館	63	2	8	0	0
北教育事務所(相川)	74	2	3	3	2
西教育事務所(佐和田)	57	8	1	3	1
金井地区	63	4	1	5	1
東教育事務所(畑野)	66	3	8	8	9
新穂地区	22	2	0	7	5
真野地区	55	2	1	7	9
南教育事務所(羽茂)	88	2	2	3	0
小木地区	86	3	1	9	1
赤泊地区	87	3	1	4	1
両津支所	27	2	1	1	1
岩首連絡所	28	2	0	0	2
海府連絡所	26	2	2	2	8
相川支所	74	3	1	1	1
高千連絡所	78	2	6	2	9
佐和田行政サービスセンター	57	2	1	1	1
新穂行政サービスセンター	22	3	1	1	1
畑野行政サービスセンター	66	3	1	1	1
松ヶ崎連絡所	67	2	0	0	1
真野行政サービスセンター	55	3	1	1	1
羽茂支所	88	3	1	1	1
小木行政サービスセンター	86	3	1	1	1
赤泊行政サービスセンター	87	3	1	1	1
両津病院	23	5	1	1	1
相川病院	74	3	1	2	1
消防本部(中央消防署)	51	0	1	1	9
両津消防署	27	3	5	5	5
海府分遣所	26	2	5	1	1
相川消防署	74	3	1	2	4
高千出張所	78	2	0	4	5
南佐渡消防署	88	3	1	1	9
前浜分遣所	81	2	5	5	0

平成26年度国民健康保険税暫定賦課(仮算定)の納税通知書をお送りします

お問い合わせ 市役所市民生活課 国保係 ☎63-5112

平成26年度の国民健康保険税について、普通徴収により納付されている世帯には、4月15日に暫定賦課(仮算定)の納税通知書をお送りします。口座振替をお申し込みでない世帯には、現金納付用の納付書を同封しますので、納期限までにお近くの金融機関等、コンビニ、市役所会計課窓口で納付をお願いします。

普通徴収の国民健康保険税は第1期～第12期

(4月～翌年3月)の12回で納めていただきますが、平成25年分の所得確定や税率決定するまでの第1期(4月)～第4期(7月)は、1期あたり平成25年度の国民健康保険税年税額の12分の1相当額を納めていただきます。

なお、特別徴収(年金からの天引き)により納付されている場合の、4月・6月・8月の仮徴収額は、平成26年2月の納付額と同額になります。

	暫定賦課(仮算定)				本算定賦課							
納期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期
税額	1期あたりの税額＝平成25年度年税額の12分の1相当額				1期あたりの税額＝平成26年度年税額から暫定賦課額を差し引いた額の8分の1相当額							

◆国民健康保険税の納付には、口座振替が便利です。口座振替をご希望の場合は、下記の金融機関等窓口でお申し込みください。

※口座振替により納付されている世帯で、国民健康保険の世帯主が変更になった場合は、新たに金融機関等窓口へ口座振替のお申し込みが必要となりますのでご注意ください。

佐渡市指定金融機関	第四銀行
佐渡市収納代理金融機関	北越銀行、大光銀行、新潟県信用組合、新潟大栄信用組合、新潟県労働金庫、佐渡農業協同組合、羽茂農業協同組合、新潟県信用漁業協同組合連合会、ゆうちょ銀行、郵便局

老人医療費助成事業(県老)について

お問い合わせ 市役所市民生活課 年金係 ☎63-5112または、各支所・行政サービスセンター市民生活係

65歳から69歳の「ひとり暮らしの方」または「寝たきりの方」が医療機関にかかったときに、保険診療にかかる窓口負担額の一部を助成する制度です。

対象者

- ・65歳から69歳の常時ひとり暮らしの方、または寝たきりの方
- ・国民健康保険加入者または被用者保険加入者
- ・後期高齢者医療制度に加入していない方
- ・生活保護の適用を受けていない方
- ・前年(1月から7月の申請については前々年)の所得金額の合計が125万円以下の方

※ただし、ひとり暮らしの場合、協会けんぽなどの会社の健康保険の被扶養者になっている方、仕送りをもらっている方などは対象となりません。

助成の範囲

医療機関で支払う窓口負担は、かかった費用の2割です。また、1か月の窓口負担額が一定額を超えた場合や、県外の医療機関に受診したときは、申請により医療費の助成が受けられます。

※平成26年度から窓口負担が2割になりました。なお、平成25年度に県老受給者証を交付されている方については、平成26年4月以降も1割のまま据え置きとなります。

手続きに必要なもの

健康保険証、印鑑、申請書および現況調査票(市役所に用意してあります)

こんなときには、国民年金の届出を！

就職、退職、転職、結婚等により国民年金の加入種別が変更となる場合、そのつど届出が必要となりますので、お忘れなく手続きをお願いします。

種別

- 第1号被保険者…自営業・自由業・農林漁業・学生・無職等で20歳から60歳未満の方
- 第2号被保険者…厚生年金や共済組合に加入している会社員や公務員などの方
- 第3号被保険者…会社員や公務員に扶養されている配偶者で20歳から60歳未満の方

現在	こんなとき	変更後の種別	届出先
第1号被保険者	会社や役所に就職したとき	第2号	勤務する事業所
	配偶者の扶養になったとき（婚姻等） （配偶者が第2号被保険者の場合）	第3号	配偶者の勤務する事業所
	保険料を納めるのが困難なとき	/	市役所市民生活課年金係または 各支所・行政サービスセンター窓口
	学生で保険料を納めるのが困難なとき		
	60歳以上等任意加入するとき		
	任意で付加保険料を納めたいとき		
	氏名・住所が変わったとき		
年金手帳をなくしたとき			
被第2号 被保険者	会社や役所などを退職したとき	第1号	
	会社を退職し、配偶者の扶養になるとき （配偶者が第2号被保険者の場合）	第3号	配偶者の勤務する事業所
	氏名・住所が変わったとき	/	勤務する事業所
	年金手帳をなくしたとき		
第3号被保険者	配偶者が会社や役所などを退職したとき	第1号	市役所市民生活課年金係または 各支所・行政サービスセンター窓口
	会社や役所に就職したとき	第2号	勤務する事業所
	第3号被保険者が配偶者の扶養からはずれたとき （離婚・収入増等）	第1号	市役所市民生活課年金係または 各支所・行政サービスセンター窓口
	氏名・住所が変わったとき	第3号	配偶者の勤務する事業所
	年金手帳をなくしたとき	/	年金事務所
た20歳に なっ	学生・自営業・自由業・無職等	第1号	市役所市民生活課年金係または 各支所・行政サービスセンター窓口
	配偶者の扶養になっているとき（配偶者が第2号被保険者の場合）	第3号	配偶者の勤務する事業所

※手続きには、年金手帳のほかに添付書類が必要な場合があります。届出先にご確認ください。

※平成26年4月から、国民年金保険料の免除申請が申請時点の2年1か月前の月分まで申請できるようになりました。

※国民年金受給者の方で、住所変更が生じた場合も年金の届出が必要になりますので、お忘れなく手続きをお願いします。

お問い合わせ

市役所市民生活課 年金係 ☎63-5112 または、各支所・行政サービスセンター年金担当

年金のご相談はこちらへ 平成26年度予約制年金相談所の開設日をお知らせします

会場・時間	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
両津地区公民館 ☎27-4181 午後0時40分～3時	/		21日	/	16日	/	17日	/	19日	/	21日	/	18日
佐渡中央会館 ☎57-2711 午後1時30分～5時	16日	/		18日	/	20日	/	15日	/	17日	/	18日	/
新穂地区公民館 ☎22-2075 午前9時～11時40分	17日	/		19日	/	21日	/	16日	/	18日	/	19日	/
小木町商工会 ☎86-2216 午前8時50分～10時50分	17日	/		19日	/	21日	/	16日	/	18日	/		

年金相談を受ける際は、事前に電話での予約が必要です。

予約の連絡先 **日本年金機構 新潟西年金事務所 お客様相談室**

☎025-225-3008

※基礎年金番号をご用意のうえお電話ください。

※佐渡汽船の欠航や災害などにより、やむを得ず開催日や受付時間が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



消費税増税により変更のある介護保険サービスをご紹介します

お問い合わせ 市役所高齢福祉課 介護保険係 ☎63-3790

平成26年4月1日からの消費税率の上昇に伴い、介護保険サービスのサービス利用料も改定されました。また、利用料の上昇に伴いサービス量が低下しないように、支給限度基準額（在宅サービスの介護度ごとの上限額）も改定されました。

介護保険被保険者証（色：黄色）

介護認定を受けている方がお持ちの「介護保険被保険者証」に記載されている「支給限度基準額欄」が改定されますが、平成26年3月31日以前に発行した被保険者証をそのままお使いください。サービス事業者が改定後の額に読み替えて対応します。（4月1日以降に発行する被保険者証については、改定後の額が記載されます。）

在宅サービスの利用限度額

介護保険の在宅サービスでは、要介護状態区分に応じて「(A)利用限度額」が決められており、その範囲内でサービスを利用した場合は、「(B)利用者負担」は1割です。ただし、上限を超えてサービスを利用した場合は、超えた分が利用者負担となります。

1か月の在宅サービスの支給限度基準額（利用限度額）

要介護状態区分	(A)利用限度額	(B)利用者負担額(1割分)	改定 ➔	要介護状態区分	(A)利用限度額	(B)利用者負担額(1割分)
要支援1	49,700円	4,970円			要支援1	50,030円
要支援2	104,000円	10,400円		要支援2	104,730円	10,473円
要介護1	165,800円	16,580円		要介護1	166,920円	16,692円
要介護2	194,800円	19,480円		要介護2	196,160円	19,616円
要介護3	267,500円	26,750円		要介護3	269,310円	26,931円
要介護4	306,000円	30,600円		要介護4	308,060円	30,806円
要介護5	358,300円	35,830円		要介護5	360,650円	36,065円

上記は一例です。サービスにより利用限度額や利用者負担額が異なるものもあります。詳しくは担当の介護支援専門員や市役所高齢福祉課介護保険係までお問い合わせください。

子育てに役立つセミナー「ペアレントトレーニング」を開催します

お問い合わせ 市役所社会福祉課 子ども若者相談センター ☎81-1310 FAX81-1311

発達障がい等を抱える子どもの親を対象とした子育てセミナーです。子どもの行動を客観的に観察し、対応のコツをみんなで話し合いながら学びます。次の3コースを行います。

コース	開催時期	開催時間	会場	参加費(資料代等)
(1)小学1～2年生の保護者向け	5月から (おおむね月2回・計11回)	午後3時～5時	金井小学校	1家族2,000円
(2)3～5歳児の保護者向け	5月から (おおむね月2回・計5回)	午前10時～正午	金井児童クラブ (金井小学校併設)	1家族1,000円
(3)3～5歳児の保護者向け	9月から (おおむね月2回・計5回)	午前10時～正午	金井児童クラブ (金井小学校併設)	1家族1,000円

※原則全回参加。参加費は、初回時に納付書をお渡しします。

申込期限 (1)・(2)とも4月18日(金)までに申込書を提出してください。

なお、9月開催となる(3)は、8月8日(金)締切です。

詳細は、市役所社会福祉課子ども若者相談センターへお問い合わせください。



緊急情報伝達システム事業のご案内

★戸別受信機からはこんな内容が放送されます

緊急放送	緊急地震速報や J-ALERT（全国瞬時警報システム）等の有事・災害情報を放送します
臨時放送	火災情報（建物火災）などの速やかにお知らせしなければならない情報を放送します
一般放送	市からの健診や行事等の情報があるときは、決められた時間帯に放送します
地域内放送	地域ごとの情報も放送できます（総会の案内、地区運動会の開催等）

戸別受信機の通信障害や故障等についてのお問い合わせは ☎025-271-2700（24時間対応）

◆4月から屋外スピーカーの運用開始

市では、海岸集落を中心にサイレン機能を主とした屋外スピーカーを設置しました。津波など災害等の緊急時における情報伝達システムの補完をします。



放送する情報

- ・緊急情報に関すること ※全国瞬時警報システム (J-ALERT)
- ・自然災害、火災（建物火災）に関すること
- ・避難情報に関すること

その他、緊急事態が発生した場合、24時間いつでも放送する可能性があります。

◆市では、「緊急情報伝達システム事業」を1年間延長して実施します

まだ、お申し込みでない方は、市役所本庁、各支所および行政サービスセンターに備え付けの申込用紙に必要事項を記載の上、6月30日までに提出してください。

- ・標準工事については無料（特別材料を使用の場合は自己負担が発生します）。
- ・月々の使用料はかかりません（電気代は自己負担となります）。

お問い合わせ 市役所総務課防災危機管理室 危機管理係 ☎63-5135

佐渡市自然保護巡視員が活動しています

市では、佐渡の優れた自然を保護し、自然保護意識の普及を図るため、佐渡市自然保護巡視員を委嘱しました。巡視員は、希少植物の保護や自然観察のマナー向上を図るため、巡視を行なっています。

美しい佐渡の自然をいつまでも残すため、皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ 市役所環境対策課 環境企画係 ☎63-3113



法律による規制

自然公園法、森林法等で、自然に生息する植物の採取は規制されています。無断で山野草などを採取した場合は、処罰されることがあります。

発達支援教室「ジャンプ」を開催します

集団生活に適応しにくいお子さんを対象に、ミニ集団の経験の中で社会性やルールを学ぶ教室です。お子さんのより良い成長と集団へのスムーズな参加のお手伝いをさせていただきます。

開催日 毎週木曜日 月4回（4月下旬～3月）（※諸事情により、回数が変更になることもあります。）

時間 午前9時～11時30分 会場 新穂新屋学園横「とびっ子」内

対象児 発達が気になるおおむね3歳から就学前までの幼児（※参加には保護者の付き添いが必要です。）

参加費 年間参加費：2,400円（※参加費は、初回時に納付書をお渡しします。）

申込先 保育園、幼稚園、または、子ども若者相談センター

お問い合わせ 市役所社会福祉課 子ども若者相談センター ☎81-1310 FAX 81-1311

あなたの持ち家、適切に管理されていますか？

「佐渡市老朽危険廃屋対策支援事業」のお知らせ

お問い合わせ 市役所環境対策課 環境企画係 ☎63-3113

★空き家の所有者へのお願い

(写真はイメージ)

市内において少子高齢化、経済状況の変化等を背景に、老朽化が進む空き家が増加しています。

個人で所有する家屋等は所有者の財産であり、適切に管理する義務があります。適正な管理がされないまま放置し老朽化した建物は、最悪の場合、瓦や外壁の落下などにより近隣住民や通行人にけがを負わせ、所有者の賠償責任問題にまで発展する可能性がありますので、適切な管理をお願いします。



老朽危険廃屋解体の支援制度

このような状況をふまえ、市では日常生活における市民の安全・安心の確保および良好な景観の維持を図ることを目的に、木造危険廃屋の解体に対する支援制度を設けています。申請、事前相談期間を設けますので、まずはお問い合わせください。その際、所有している廃屋等の状況についての聞き取りや現地確認をさせていただきます。

★佐渡市老朽危険廃屋対策支援事業

対象建物

個人または集落が所有する木造建築物で、おおむね25年以上経過し、屋根、柱その他の主要構造部等が朽ち、周辺の生活環境に悪影響を与えている建築物

対象者

- ・ 木造建築物の所有者または所有者から委任を受けた方で、制度の利用を検討している方
- ・ 市税等を完納している方

対象経費

一般建設業の許可を持つ解体業者等に依頼し行う解体撤去に要する経費。ただし、地下埋設物や動産(家具、家電製品など)の処分費等は除きます。

補助率 対象経費の50%(上限は50万円)以内

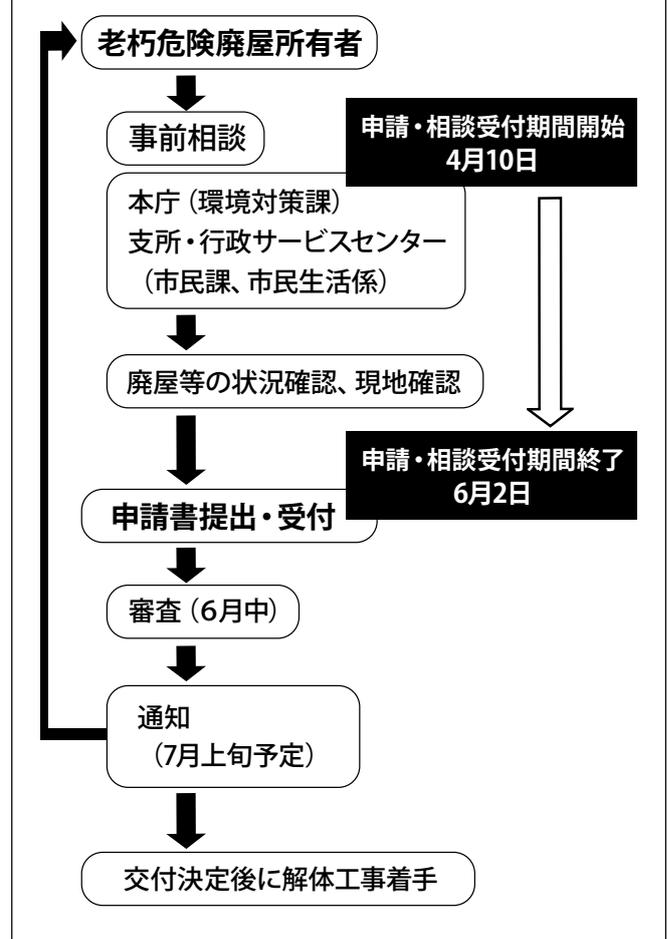
申請・相談期間 4月10日(木)～6月2日(月)

申請・相談窓口 市役所環境対策課、各支所市民課
または各行政サービスセンター

注意事項

- ・ 申請書は事前相談を行ってから提出してください。事前相談をいただいた方から優先的に現地確認等を行い、対象となる建物か判断します。
- ・ 補助金の交付決定前に解体工事を行った場合は対象となりません。
- ・ 受付件数が多い場合、審査により、危険度の高いものを優先します。

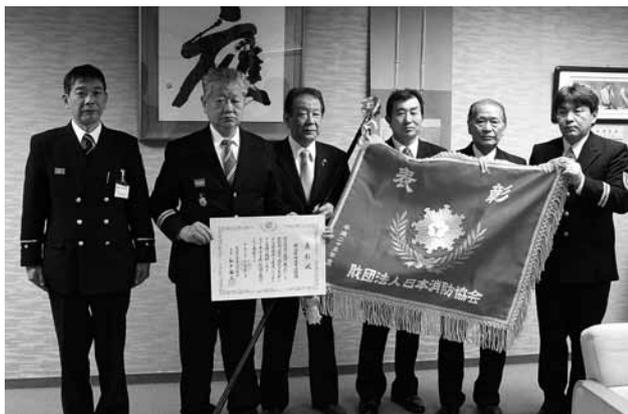
※事前相談～解体工事着手までの流れ



佐渡市消防団が優良消防団 (日本消防協会) 表彰旗受賞

平成22年4月1日に結成されて以来、地域を守ってきた佐渡市消防団の功績が認められ、2月28日に日本消防会館（東京都）で行われた、第66回日本消防協会定例表彰式において、優良消防団表彰を受賞し、表彰旗が授与されました。

名誉ある表彰式から戻った友崎和巳団長は、3月13日(木)に佐渡市役所を訪れ、甲斐市長に喜びを報告するとともに、今後も地域防災活動に全力を尽くすことを誓いました。



【佐渡市消防団】

沿革…平成22年4月に佐渡市両津消防団、佐渡市相川消防団、佐渡市中央消防団、佐渡市南佐渡消防団が佐渡市消防団として統合する。

災害に強い島づくりへ 佐渡市地域防災リーダー認証式

3月8日(土)、佐渡市防災センターで「地域防災リーダー認証式」が行われ、95人の地域防災リーダーが認定されました。

地域防災リーダーは、自主防災組織などから推薦を受けた方が防災士研修講座を受講し、防災士の資格を持つことにより認定されます。今後は各地域の先頭に立って、市と連携しながら地域防災に取り組んでいきます。



麻薬の恐ろしさを学ぶ「税関教室」

2月26日(木)、東京税関新潟税関支署が実施している「税関教室」が相川小学校で行われ、5・6年生が、麻薬の恐ろしさや税関の仕事について学びました。

「麻薬を使うことで脳や体が壊されていくこと」「麻薬を一度使うと止められなくなる体の仕組み」「誘われても絶対に断ること」など、新潟税関支署佐渡監視署の職員の方からの説明を、子どもたちは熱心に聞いていました。

その後、移動式X線検査装置（X線車）でスーツケースに隠された物を発見するデモンストレーションを見学し、税関の仕事を学びました。

また、税関のイメージキャラクター「カスタム君」と記念撮影をしたり、ジャンケンをしたりと、すっかり仲良くなっていました。



佐渡の各地でひなまつり 佐渡國相川ひなまつり、 佐渡・両津おひなさまお宝めぐり、 小木ひな人形祭り&お宝巡り

3月は、相川、両津、小木の各地区でひなまつりが行われ、商店やホテル、民家などで、幕末など古くから伝わるひな人形や、秘蔵のお宝などが一般公開され、訪れる人々の目を楽しませていました。



国分寺市(東京都)との姉妹都市交流が25周年

佐渡市と国分寺市は、奈良時代に建立された国分寺がとりもつ縁で、平成元年4月14日に旧真野町が姉妹都市提携を交わしたことを契機に交流が始まり、今年で25周年を迎えました。

これまで、国分寺まつりや武蔵国分寺薪能、子ども交流、遠泳交流、物産販売など、さまざまな分野において交流を深めてきました。



姉妹都市提携25周年に寄せて

国分寺市長 井澤 邦夫



1200余年前の国分寺の建立が縁で、旧・真野町との姉妹都市交流が始まり、佐渡市との交流は25周年を迎えました。

それに先立ち、昨年(2013年)の第30回国分寺まつりでは、両市の友好関係が一層発展し、互いに繁栄することを祈念して、佐渡市の木「アテビ」製の盾と国分寺市の木「けやき」製の盾の交換を行いました。

佐渡市には海、山の雄大な自然があり、その造形美は豊かに変化する四季折々の彩りをもたらします。また、優れた伝統芸能が今も市民に継承されています。国分寺市民も佐渡を訪れ、その人情、風土に触れさせていただいております。

姉妹都市提携25周年を迎えた今年(2014年)は、佐渡市市制施行10周年、国分寺市市制50周年を迎える年となりました。今後も、これまで築かれた絆を一層強めていく取り組みを図ってまいります。

～緑あふれる武蔵野の、天平の史跡のまち～

国分寺市

○面積

11.48km²
(佐渡の約75分の1)

○人口

約12万人

○特産品

ブルーベリー、東京うどん、国分寺ブランド認定商品など

○見所・観光スポット

国分寺まつり(11月)、万葉植物園(市重要天然記念物)、伝鎌倉街道(市重要史跡)、真姿の池湧水群(東京都指定名勝、全国名水百選、都名湧水57選)など

○宇宙開発発祥の地

昭和30年、国分寺市(旧国分寺町)で日本初のペンシルロケット(約23cm)の発射実験が行われ、そのデータが現在のロケット技術にも活かされています。



4月のイベント情報

佐渡金山の桜ライトアップ

世界遺産登録を目指す佐渡金銀山遺跡の桜並木をライトアップします。

期間／4月19日(土)～27日(日)

時間／19:00～21:30

会場／金山第3駐車場周辺

桜並木ライトアップ実行

委員会 ☎74-3515

※開花状況により日が変わる場合があります。



春の佐渡芸能祭(入料)

桜の名所、真野公園野外ステージで「鬼太鼓」「佐渡おけさ」はもちろん、佐渡でなければ見られない子孫繁栄の秘芸「つぶろさし」や縁起の良い「春駒」などを上演します。

期間／4月26日(土)～29日(火・祝)

時間／13:30～15:00

(演目により終了時間が変わります)

会場／真野公園野外ステージ(雨天時:いづき21)

※真野公園・桜ライトアップ 4月11日～4月29日19:00～22:00

☎佐渡芸能祭実行委員会 ☎55-3589



鼓童佐渡特別公演 2014-春-

鼓童の礎を築いたメンバーを中心に、佐渡への深い感謝を込めた特別な舞台をお届けします。

期間／4月27日(日)～29日(火・祝)、5月3日(土・祝)～6日(火・振休) 全9回公演

会場／宿根木公会堂

開演／午前の部 11:00(4/27・29、5/4・5・6)
午後の部 15:00(4/28、5/3・4・5)

料金／有料

☎(公財)鼓童文化財団 ☎81-4100



4月27日(日)開催「佐渡トキマラソン2014」のお知らせ

☆ボランティアスタッフ募集

下記の内容でボランティアを募集します。スタッフの方には、大会オリジナルキャップとお弁当をお渡しします。大会の成功に向け皆さまのご協力をお願いします。

日程	業務	時間	場所	内容
4月26日(土) 4月27日(日)	大会本部会場 スタッフ	4時間程度	おんでこドーム (両津)	大会本部会場各種業務の補助 案内・誘導等の補助
4月27日(日)	給水所 スタッフ	3～4時間程度	13箇所(両津・新穂・ 金井・佐和田)	参加者への飲食物サービスの補助 案内・誘導等の補助

☆ランニング教室

オリンピックに3度出場し、名古屋国際女子マラソンで優勝するなどの活躍をされた「弘山晴美さん」をゲストコーチにお迎えし、大会前日の4月26日(土)に、小学生以上を対象にした「ランニング教室」を開催します。また、大会当日はゲストランナーとして参加されます。ランニング教室のみの参加も可能です。この機会に、ぜひご参加ください。



募集内容

日時 4月26日(土) 午後1時20分～2時40分(雨天中止)

会場 佐渡市陸上競技場(両津港から車で30分、送迎バスあります)

対象 小学生以上 **定員** 先着100名(定員になり次第締め切ります)

申込期限 4月24日(木)

☆当日の交通規制について

大会ホームページ、ケーブルテレビおよび各戸にチラシを配布してご案内しますのでご覧ください。

お問い合わせ 一般財団法人 佐渡市スポーツ振興財団(佐渡スポーツハウス内)

☎67-7510(平日午前8時30分～午後5時) メール:toki-marathon@scsf.jp

アルビレックス新潟 試合観戦ご招待のお知らせ Jリーグヤマザキナビスコカップ 第5節 アルビレックス新潟 対 浦和レッドダイヤモンズ

日時 5月24日(土) 午後2時試合開始

会場 デンカビッグスワンスタジアム(チケットはEスタンド自由席です。

※状況により他の座席をご案内する場合があります。)

応募条件 佐渡市在住者 募集人数 500人

応募方法 往復ハガキの往信裏面に①5月24日浦和、②住所、③氏名・年齢、④電話番号、⑤メールアドレス(お持ちの方)、⑥チケットの希望枚数(4枚まで)、⑦後援会資料請求(する・しない)を記載し、返信用表面に返信先(ご自分)の住所・氏名をご記入の上、宛先に送付してください。

※往復ハガキは各自ご用意ください。応募は、1世帯につき1通限り有効です。応募多数の場合は抽選となります。

応募期限 5月9日(金)必着(応募期限到着分以降のお申し込みは無効となります。)

チケット受け渡し ご招待の可否を返信用ハガキにてお知らせします(5月16日(金)頃の予定)。また、お電話での可否についてのお問い合わせはお答えいたしかねます。ご観戦いただく方は、返信ハガキをご持参の上、デンカビッグスワンスタジアムのEゲート前広場に設置の「チケット引換所」にてチケットとお引き換え後にご入場、ご観戦となります。

宛先 〒950-0954 新潟市中央区美咲町2-1-10
アルビレックス新潟後援会「試合観戦ご招待」係
お問い合わせ アルビレックス新潟後援会(村山)
☎025-282-0011

クラブの最新情報は、『アルビレックス新潟携帯サイト』をご覧ください



INFORMATION
暮らしの情報

お知らせ

平成26年度
就学援助制度のお知らせ

市では、経済的理由で義務教育にかかる費用の支払いが困難な家庭に学用品費、給食費などの一部を援助する就学援助制度を設けています。就学援助を必要とする方は、就学援助費申請書を4月28日(月)までに学校へ提出してください。

詳しくは学校を通じて配布する「平成26年度 就学援助制度のお知らせ」をご覧ください。

お問い合わせ
教育委員会学校教育課
学事指導係 ☎23-4894

児童扶養手当月額について

4月1日から左記のとおりとなりました。
4月分(8月支給分)から新しい金額になります。

旧	支給区分	児童1人	児童2人	児童3人
	全部支給	41,140円	46,140円	49,140円
	一部支給	41,130~9,710円	46,130~14,710円	49,130~17,710円
	支給停止	0円	0円	0円



新	支給区分	児童1人	児童2人	児童3人
	全部支給	41,020円	46,020円	49,020円
	一部支給	41,010~9,680円	46,010~14,680円	49,010~17,680円
	支給停止	0円	0円	0円

お問い合わせ

市役所社会福祉課子育て支援係
☎63-5113

普通救命講習のお知らせ

佐渡市消防本部では、救急車が到着するまでの時間に、その場に居合わせた方が適切な応急手当ができるよう、講習会を開催しています。

いざという時、大切な人を助けるために必要なのは、確かな知識と技術、そしてあなたの勇気です。

4月の講習

日時 4月27日(日)午後1時~

場所 両津消防署 3階講堂
(両津湊343番地37)

講習内容

I 講習(3時間) 午後1時~4時
成人に対する心肺蘇生やAEDの使用方法を講義と実技で学ぶコースです。

II 講習(4時間) 午後1時~5時
I 講習の内容に知識の確認と実技の評価が加わったコースです。

定員 10人程度

(小学5年生以上が対象)

受講料 無料

申込締切 4月21日(月)

お申し込み・お問い合わせ

両津消防署救急・救助係
☎27-3555

※5月は相川消防署、6月は中央消防署で開催予定です。

佐渡金銀山の
世界遺産登録に向けた活動に補助

佐渡市世界遺産
登録推進活動費補助金

佐渡の世界遺産登録に向けた市民の意識醸成を図る為、市内の団体が行う世界遺産登録推進活動、普及啓発活動等に要する経費に対して補助をします。

補助を希望する団体の代表者は、市役所世界遺産推進課までお問い合わせください。

対象事業 世界遺産登録に向けた活動

○講演会・学習会
○広報・宣伝活動
○申請者 世界遺産登録活動を推進する市民等で構成された、市内に活動拠点がある会員数が5人以上で、政治活動または宗教活動を目的としない団体

申込締切 4月30日(水)

お問い合わせ

市役所世界遺産推進課
(金井就業改善センター2階)
☎63-5136

お知らせ

身体障がい者等に対する 軽自動車税・自動車税の 減免について

障がい者本人またはその家族が障がい者のために使用する車の軽自動車税等が減免される場合があります。ただし、軽自動車・普通自動車のいずれか1台で、事業用のものは除きます。

障がいの区分		障がい者本人が運転する場合	生計を一にする者または常時介護者が運転する場合
視覚障がい		1～4級の1項まで	
聴覚障がい		2～3級	
平衡機能障がい		3級	
音声機能、言語機能、またはそしゃく機能の障がい		3級(喉頭摘出に限る)	
上肢不自由		1～2級の2項まで	
下肢不自由		1～6級まで(7級が2以上ある場合は6級とする)	1～3級の1項まで
体幹不自由		1～3級、5級	
乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい	上肢機能	1～2級(第一種(両上肢)は対象、第二種(一上肢)は対象外)	
	移動機能	1～6級	1～3級(第一種(両下肢)は対象、第二種(一下肢)は対象外)
心臓機能障がい		1級、3級	
じん臓機能障がい			
呼吸器機能障がい			
ぼうこうまたは直腸の機能障がい			
小腸機能障がい			
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい		1～3級	
肝臓の機能障がい		-	
知的障がい			
精神障がい		療育手帳の障がい程度「A」 精神障害者保健福祉手帳「1級」(自立支援医療(精神)受給者証の交付を受けている者に限る。ただし、所得制限により受給者証が交付されない場合は、医師の通院証明書を添付することにより受給者証に代えることができる)	

※障がい等級は、個別等級によります。

※上記等級の他にも使用目的等の要件があり、該当しない場合は減免とならない場合もあります。詳しい要件等につきましては、各担当窓口までお問い合わせください。

対象者 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方で、障がいの程度が一定の範囲に該当する方
対象車両

- 障がい者が所有し、障がい者本人が運転するもの
- 18歳未満の障がい者と生計を共にする家族が所有・運転し、障がい者の通院・通学等に使うもの
- 障がい者が所有し、生計を共にする家族が運転し、障がい者の通院・

通所等に使うもの(精神「1級」・知的障害者「A」の場合は、障がい者所有でなくてよい)。

必要書類など 納税通知書、自動車検査証または標識交付証明書、運転免許証(運転される方のもの)、身体障害者手帳等(原本)、印鑑

【自動車税の減免申請で『家族が運転する場合』に、更に必要となる書類】

同一生計証明書(市役所の障がい福祉窓口で交付)、通院・通学等の証明書(各病院・学校等で交付)

提出先・お問い合わせ先

それぞれ次の申請期間までに手続をしてください。減免を受けたい車の税の種類によって申請期間と窓口が違います。

軽自動車税

申請期間 納税通知書を受け取った日から5月26日(月)まで

窓口 市役所税務課市民税係

(市役所本庁舎1階)

☎ 63-5110

自動車税

申請期間 4月1日(火)から6月2日(月)まで(または、納税通知書に記載された納期限まで)

窓口 佐渡地域振興局県税部収税課

(相川二町目浜町)

☎ 74-3310

トラクター・耕運機(ディーゼル)・船外機・バイク・重機

出張 高価買取 いたします!

☆更に!鉄くず・サビた鉄などは

出張 無料回収 いたします!

④ コンバイン・モーター・アルミサッシ・乾燥機・ボイラー・ホイール・草刈機・電気の線・動噴・チェーンソー・ワイヤー・ウインチ・脱穀機

(株)アクティインターナショナル 佐渡営業所 担当 安達
お気軽にお電話ください! ☎0259-66-2695

有料
広告

公営住宅の入居者を募集します

お問い合わせ 市役所建設課住宅係 ☎0259-63-5118

入居申込みには、共通の申込資格AからCに加え、希望する住宅の特定の申込資格が必要です。

【共通の申込資格】

- A 市内に住所または勤務先があるか、住所を移そうとしていること
- B 公租公課（市税など）を滞納しておらず、現に住宅に困窮していること
- C 申込者（同居する親族を含む）が暴力団員でないこと

【特定の申込資格】

- ① 同居する親族(婚約者を含む)がいること
- ② 収入月額が158,000円(高齢者世帯、障がい者のいる世帯、小学校就学前のお子さまがいる世帯などは214,000円)以下であること
- ③ 収入月額が158,000円以上487,000円以下であること

$$\text{収入月額} = \frac{\text{合計所得額} - \text{各種控除額}}{12}$$

<公募する公営住宅一覧>

地区	住宅名称(所在階)	公募戸数	特定資格	単身可能	建設年度	構造区分	間取	月額家賃(円)
相川	おりと住宅(4階)	1	②	○	S53	耐火構造4階建て	3DK	14,800～29,000
	栄町団地あやめ棟(3階)	1	①②	-	H8	耐火構造3階建て	3DK	22,900～45,000
	県営おりと団地(2階、3階)	2	①②	-	S54	耐火構造4階建て	3DK	14,900～29,300
	県営炭屋町団地(3階、4階)	3	①②	-	S58	耐火構造4階建て	3DK	16,600～32,700
金井	吉井第2住宅	1	①②	-	H6	木造平屋一戸建て	3DK	18,300～36,000
	木戸沢第3住宅(1階)	2	①③	-	H9	木造2階共同建て	3DK	53,000【定額】
畑野	野高屋住宅団地(3)	1	②	○	H18	木造平屋長屋建て	3K	18,800～36,900
真野	第2吉岡住宅	1	①②	-	H6	木造平屋一戸建て	3DK	20,800～40,900
	新町団地	1	①③	-	H12	木造平屋一戸建て	3DK	56,000【定額】
赤泊	真浦団地1	1	①②	-	H6	木造2階一戸建て	3LDK	23,600～46,300
	真浦団地2	1	①③	-	H7	木造2階一戸建て	3LDK	38,000【定額】

- **申込書類** 住宅入居申込書と必要書類(住民票の写しなど)を提出してください。
- **申込み先** 市役所建設課住宅係 または各支所・行政サービスセンター住宅担当窓口
- **申込期限** 4月30日(水) 午後5時
- **入居予定** 5月下旬(申込者多数の場合、抽選となり、期間が延びる場合があります。)
- **注意事項** 入居決定後、次のことが必要です。
◆連帯保証人：市内在住親族2人(県営住宅は1人) ◆敷金の納入：家賃の3か月分

心配ごと相談日(4/15～5/15)

生活のさまざまな心配ごとや困りごとを気軽に相談できる窓口を開設しています。お住まいの地区以外での相談もできますので、ぜひご利用ください。相談は無料で、予約は不要です。直接、相談日にお越しください。秘密は守られます。

事業に関するお問い合わせ

社会福祉協議会本所

☎81-1155

※こちらの電話ではご相談は受付けておりません。

地区	相談日	時間	会場
両津	4月23日(水)	13:00～16:00	両津福祉センター しゃくなげ
	5月2日(金)		
	5月13日(火)	18:00～20:00	
	5月7日(水)		
相川	4月16日(水)	9:00～12:00	ワイドブルーあいかわ
	4月22日(火)		
	5月3日(土)		
	5月10日(土)		
	5月10日(土)		
佐和田	4月27日(日)	9:00～12:00	佐渡中央会館
金井	5月10日(土)	13:00～16:00	金井コミュニティセンター
小木	5月7日(水)	13:30～16:30	小木多目的集会施設(あゆす会館)



心の原風景 —我が母校—

佐渡市立相川小学校

創立140周年記念の年だった昨年度は、新校舎建設に伴い、旧校舎で学ぶ最後の年度でもありました。



屋上には天文台、校舎東側は蜂の巣校舎と呼ばれていた旧校舎は、多くの卒業生や地域の方々の心の原風景として残っていることでしょう。

旧校舎内は、佐渡学を学ぶ博物館のようでした。児童が日常目にふれるところに、佐渡金山関係資料や昔の佐渡の地図、陶芸家の作品が展示されていました。3階には世界を舞台に活躍された卒業生を紹介するコーナーもありました。

さて、当校は「地域は学校、地域は教室、地域は先生」をキャッチフレーズに故郷を探究する学習に取り組んでいました。そのことについて紹介します。

3年生は、ちびっ子探検隊を編成し、相川の街を探検しました。今年のテーマは「相川のお祭りの秘密を探れ」でした。その道に詳しい講師を教

室に招き学習しました。4年生は、朱鷺を大切にする人々を尋ねたり、保護センターを訪問したりして学習し、「ときはみんなの宝物」と題して発表しました。5年生のテーマは、「唄い・

奏で・踊ろう！佐渡おけさ」です。三味線、太鼓、踊りなど、地域の指導者から手ほどきをしていただき、唄って演奏して踊れるまでになりました。6年生は佐渡金山を校区にもつことから、年間を通して学習に取り組みます。春、相川中学生から、観光ボランティアのお手本を見せていただき、夏から秋にかけてテーマ毎に調査研究をおこないます。秋も深まった頃、まとめた内容を佐渡金山に訪れた観光客を相手にガイドを行います。場所は佐渡鉱山の坑道の中です。佐渡金山の歴史、相川の

町名のいわれ、世界遺産登録を目指す人々の思いなどを説明します。観光客から大変喜ばれ、毎年好評を得ています。これらの教育活動は新校舎に移転しても継続していく予定です。心の原風景の背景であった旧校舎にかわって、これからは、ローマ字のAの形をした新校舎が心の原風景の背景となることでしょう。

◆教育委員会学校教育課
(両津支所内) ☎23-4898

山の名のいわれ、世界遺産登録を目指す人々の思いなどを説明します。観光客から大変喜ばれ、毎年好評を得ています。これらの教育活動は新校舎に移転しても継続していく予定です。心の原風景の背景であった旧校舎にかわって、これからは、ローマ字のAの形をした新校舎が心の原風景の背景となることでしょう。



ガイドの様子

生活情報 さど

「あやしい」と思ったら、契約前に消費生活センターへ
**充実した電話機の機能を
活用して詐欺を撃退!**

振り込め詐欺や送りつけ商法などが後を絶ちません。そして被害者の大半が高齢者です。詐欺被害を防止するため、1万円台で市販されている電話機の機能もどんどん進化しています。その一部をご紹介します。

着信読み上げ

家族や知人など、あらかじめ登録してある相手から電話がかかってくると、電話に出る前に相手の名前を読み上げます。

【例】『スズキタロウさんです』

あんしん応答

着信時に相手に先に名乗ってもらおうよう、自動でメッセージが流れ、相手を確認してから電話に出ることができます。

【例】『おそれいりませんが、お名前をおっしゃってください』



着信（通話）拒否

特定番号・非通知・公衆電話からの着信にはメッセージで対応し、自動的に電話が切れます。

【例】『この電話は、お受けすることができません』

前から録音

相手が電話を切った後でも、約1分前にさかのぼって通話内容を録音できます。聞き逃したときや、相手があやしいと感じたときなどに便利です。

このような機能を活用するためには、電話機を買い換えるほかにNTTのナンバーディスプレイ（有料：月額使用料、工事費）の申し込みが必要となる場合もあります。事前に電話機の販売業者やNTT（局番なしの116）へ確認することをおすすめします。

お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター
(佐和田行政サービスセンター内)
(平日) 午前9時～午後4時
☎57-8143

トキ 野生復帰にむけて

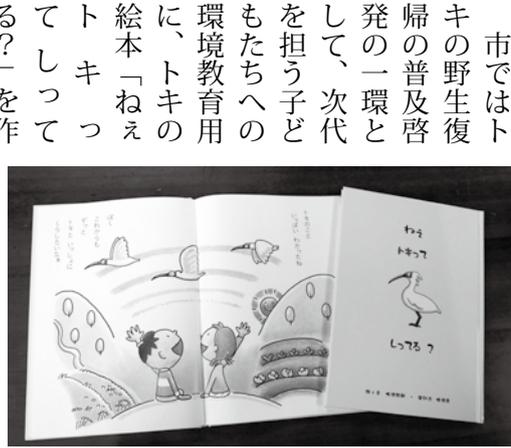
113



■トキの絵本

「ねえトキってしってる？」の

ご紹介



市ではトキの野生復帰の普及啓発の一環として、次代を担う子どもたちへの環境教育用に、トキの絵本「ねえトキってしってる？」を作

■トキの森公園 年間パスポートのご案内

トキの森公園内にトキを間近で観察できる施設「トキふれあいプラザ」がオープンして1年になります。市民をはじめ多くの観光客の皆さまにご来園いただき、おかげさまで平成25年度の入園者数は、約20万人とな

りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、トキの森公園では、より多くの皆さまから来園いただき、トキの野生復帰やトキとの共生について理解を深めていただくため、年間パスポートを発行しています。

年間パスポートは大人のみで、料金は1200円です。発行日から1年間何度でもご利用いただけます。ぜひご利用ください。

■トキの情報をお寄せください

トキを見かけたならトキ交流会館（フリーダイヤル0120-980-551）へお気軽に情報をお寄せください。市民の皆さまからいただいた情報が重要なデータとなりますので、ご協力をお願いします。

トキを見かけたら次の点に注意し、やさしく静かに見守りましょう。

- ①トキに近づかない、②車内から観察する、③大きな音や光を出さない

※特にねぐらや巢のある林には近づかないようにしましょう。

◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係（トキ交流会館内）

☎24-6040

地域おこし協力隊の活動を紹介します



かめさき 亀崎 まさひろ 正洋さん

配置地区 赤泊地区
配置時期 平成25年8月1日着任
出身地 神奈川県横浜市

佐渡市・配置地区の印象

赤泊が希望でした。漁業が盛んである事、幼い頃から海岸線のある港町で暮らす事が夢でした。居住し、集落住民の素朴で、温厚篤実なお人柄に大変感銘を受けています。初めて経験する新鮮で貴重な環境です。

配置地区（赤泊地区）での活動

産業支援は、遊漁船での観光振興を賛同者と創業へ向け作業中。下川茂中央、米生産組合様とは将来を見据えた販路開拓の意見交換をさせていただいています。

地域資源発掘は、一夜干しイカとアジ燻製品作りの普及に努めています。

す。今季は徳和老人会様のお力を頂戴し、これらを売り出す事を提案させていただきました。

地域活性化支援や情報発信は、浦津集落行事への参加や手伝い等行う一方、スライド映写による海外文化紹介と考案した手遊びによる赤泊紹介を保育園、小学校、集落集會等での普及に努め、これら活動を隊員ブログで紹介しています。

今後の抱負

佐渡は暖かい人情、素朴な自然、誇らしい歴史を備えたスピリチャルな島。また、現代社会が抱えるストレス症候群を解消するには最適な癒しの島。将来、国民に安息の地として利用していただけるよう努力します。

大好きな赤泊と佐渡の皆さん、今後とも宜しく願います。

◆市役所地域振興課地域振興係
 ☎63-4152



世界遺産登録に向けて

絵図から見えること(10) — 鹿伏夜雨 —

「ふるや夢 雫やうつつ夜の雨」

音に寢覚を磯の芦の屋」

と相川八景に詠まれた鹿伏は、相川市街地の西南部にあり、明治34(1901)年までは、二見七浦の一つに数えられていました。

鹿伏村の家・屋敷は、中央部を流れる中津川周辺に集まっています。が、金銀山の本格的な開発が始まると、慶長5(1600)年に、下相川にあった善知鳥神社が下戸村に、元和元(1615)年、鶴子銀山にあった神明神社が鹿伏村にと、それぞれの村境に移ってきました。また、慶長17(1612)年には、摂津の天王寺から来た福寿院宥乗が、春日崎のふもとに医王寺を開くなど、神社や寺が増えていきました。医王寺については、『佐渡相川志』に「境内山岸二温泉二似タルモノアリ。汲ミテ疥癬二用ユ」とあります。

一方、元和2(1616)年に越前岩倉からやって来た人々によって、未開発だった段丘の開墾が行われました。そこは「開」と呼ばれ、新田畑開発が進みました。

鹿伏には、銅床屋や葉草園が置か



「佐州相川略図」鹿伏村部分
新田が描かれているのがわかる



山尾定政筆「相川八景 鹿伏夜雨」

れるなど、鉱山都市相川の影響を受けながら、海の生業を中心とする村から、米や畑作物を供給する近郊農村へと変化していきました。

◆市役所世界遺産推進課
(金井就業改善センター内)
☎63-5136



佐渡ジオパーク

ジオパーク、推進日記

36

霧島山と金北山に咲く花はなぜ違う？

春といえば、きれいな草花。毎年、その草花を楽しむに多くの方々からトレッキングに訪れています。私たちが暮らす佐渡には、たくさんの草花が自生していますが、環境が変わると自生する植物の種類にも影響があります。

宮崎県と鹿児島県の5市2町で展開している霧島ジオパークには、標高1700mの韓国岳を最高峰とする火山群の総称である霧島山があります。霧島山の植物の特徴は、同じ場所でも生息する植物が火山活動とともに移り変わっていくことです。新燃岳が噴火した直後の火口周辺は何もない裸地でしたが、噴火から3年経った今では、ミヤマキリシマが咲き始めたそうです。ミヤマキリシマは火山性のガスや土壌に強く、噴火後の大地に根付く先駆的な植物です。そして、火山の活動が静まり、数百年から1千年くらいの間に噴火がなく森林化が進むにつれ、ミヤマキリシマの自生地は次第になくなっていきます。このように、大地の動きによって、自生する植物の種類も移り変わっていきます。

それでは、佐渡島の環境はどうでしょう。佐渡の山々は、太古の火山から噴き出したものが海中に没し、それ



らが隆起して形成されました。活火山ではないので、火山灰や火山ガスなどの影響で植物が時間とともに変化することがありません。また、佐渡は北緯38度線上に位置しているため、北方と南方の豊富な種類の植物が自生していることや、多くの草花を食べてしまう鹿や猪が生息していないので、動物による食害で絶滅していく草花が少ないことも特徴です。

私たちの周りに咲いている草花は、その土地の風土と深い関係があります。佐渡は、数多くの草花が自生する花の島です。いつまでもこの草花を多くの人が楽しめるよう保護していくことも大切です。

春を彩る草花を楽しみながら、足元の大地にも注目してみたいかがでしょうか。

◆教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室(佐渡博物館内)
☎52-2447

生涯学習 だより

教育委員会社会教育課
☎27-4185
(両津支所内)

あのまちこのまち

第35回赤泊地区芸能発表会 (赤泊地区)

第35回となる赤泊地区芸能発表会が、3月9日に赤泊総合文化会館で開催されました。

この発表会は、自主講座団体や有志団体など14団体、総勢86人が舞踊や民謡、バンド演奏や民話語り部など25演目を披露し、観客を楽しませてくれました。

当日は、雪がちらつく寒い日でしたが多数ご来場いただき、春を待つ赤泊に暖かい風を感じる一日となりました。



公民館講座「どんどこサークル」による和太鼓 太郎杉ばやし

第24回新穂地区芸能祭 (新穂地区)

第24回となる新穂地区芸能祭が、3月2日にトキのむら元気館で開催されました。

ステージやフロアで、17団体の皆さんが自主講座やサークルでの学習や練習の成果を発表しました。

舞踊、民謡、コーラス、子ども英語合唱等の発表に約200人の観客から温かい拍手が送られていました。出演者の演技終了後の達成感あふれる笑顔と観客の大きな拍手や

楽しそうな笑顔がとても印象的な芸能祭でした。

実行委員会の皆さま、ありがとうございました。



自主講座「よさこい翔舞」による力強い踊り



自主講座「ちびんぐりっしゅ」による英語合唱

中央図書館 ☎ 63-2800

BOOK

4月23日は『子ども読書の日』

—いっしょに読もうって楽しいね—

図書館だより



読書週間にあわせて各図書館で催しものがあります。

各図書館5館(共通)

「わくわくシール倍増週間」として、通常、図書2点につきシール1枚のところ、図書1点でシールが1枚もらえます(小学生以下対象)。皆さんのお越しをお待ちしています!

新しい絵本が各図書館・図書室にいっぱい入りました!

市内在住の方からの寄贈図書です。

昔から読み継がれている名作絵本を中心に、「子どもたちに絵本のすばらしさを知ってほしい」との願いを込めて寄贈されました。

各図書館・図書室にそれぞれ配架されています。ぜひ、ご利用ください。

お問い合わせ 中央図書館 ☎ 63-2800

4月からの開館時間のお知らせ

○真野図書館

- ・火曜日から金曜日まで、午後6時まで開館
- ・土曜日と日曜日は、午後5時まで開館
- ・月曜日、祝日は休館

○相川図書室・赤泊図書室

- ・土曜日と日曜日も午前9時から午後5時まで開館(日直職員による貸し出し)

講座・行事のお知らせ

- 親子で絵本 毎月絵本を2冊ずつ読んで、楽しく語り合います。

日時 毎月第2水曜日(8月は休み)
午前10時~11時30分

会場 佐渡中央会館1階 老人相談室

- おはなし会 読み聞かせボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊び、紙芝居など

日時 毎月第2金曜日(予定) 午後4時20分~
会場 佐渡中央会館1階 老人相談室

お申し込み・お問い合わせ

さわた図書館 ☎ 57-2711





首都圏情報コーナー

第14回首都圏佐渡連合会総会が開催された

2月9日(日)、ホテルメトロポリタンエドモント(東京都千代田区)で、第14回首都圏佐渡連合会総会・懇親会が開催されました。



低気圧の影響から、東京都心では8日深夜に積雪が27cm、45年ぶりの大雪となりましたが、幸い9日は朝から晴れ、会員164人が参集し行われました。

第一部の総会は、坂田正通会長の開会挨拶から始まり、3人の来賓からご挨拶いただきました。坂田会長は、会の目的について、会員相互の親睦を深めること、佐渡市への組織を挙げた支援体制で協力すること、また、「佐渡金銀山」の世界遺産登録に向けて盛り上げを図りたいと述べられました。

来賓の金子優 佐渡市副市長から、挨拶と世界遺産登録に向けての“県民会議”発足の報告と、さらなる支援、3月に市制施行10周年を迎える佐渡の人口問題など、現況について紹介され、川村東京新潟県人会副会長からは、郷里栗野江地区に「佐渡一国義民殿」再建ができたことを報告いただきました。

第二部は、竹内洋先生(関西大学東京センター長・両津出身)から、『佐渡島の二人の政治家 有田八郎と北吟吉』と題し、戦後、政界の一翼を担った2人の政治家について、信条や時代背景、エピソード、夫々のご兄弟などについて講演いただきました。

第三部は、本間慎副会長の開会挨拶、齋藤甲子郎佐渡連合商工会長による乾杯の音頭で一気に懇親会モードへ入り、自慢の余興も盛り沢山に!「おけさ友愛会」による佐渡民謡の輪踊りでさらに盛り上がりました。

最後に、藤原淳地域振興課長の閉会挨拶と尾田喜作副会長の一本締めで散会となりました。

(文責:佐渡市東京事務所 名畑榮雄)

寄付のお礼

当市にご寄付をいただき、お礼申し上げます。

○物品

壁掛け姿見1台

両津中学校の教育環境整備のため
南中学校第53回卒業生保護者
代表 古玉 昌子 様

図書206冊、PCソフト8枚、DVD67枚、
CD11枚

佐渡市小学校の教育環境整備のため
財団法人 新潟県教職員互助会
理事長 高井 盛雄 様(新潟市)

アップライトピアノ1台

新穂小学校の教育環境整備のため
金子 早美 様(新穂皆川)

司法書士による無料法律相談

★面談方式です。事前にご予約ください。

日時 4月21日(月)~25日(金) 午後1時~5時

場所 市内の各司法書士事務所

- ・土地や建物の売買、贈与、相続、担保権の設定等の手続き
 - ・会社・法人の設立、変更等の登記問題
 - ・金銭の貸し借り、借地・借家等のトラブルの申し立て
 - ・多重債務者の調停、訴訟、自己破産等による救済の申し立て
 - ・訪問販売の解約、保証人、隣地間のもめ事等の手続き
 - ・家庭内の人間関係と結婚、離婚、内縁等の問題の手続き
 - ・遺言の方法と相続手続き
 - ・高齢者の今後の財産管理等(生前贈与・遺言・負担付遺贈・死因贈与・信託・財産管理委任契約等の手続き)
- その他、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

司法書士会佐渡支部 ☎55-3117

(平日・午前9時~午後5時)

5年ぶりに開催 沢根港さわたカキまつり

3月16日(日)、佐渡漁協稲鯨支所佐和田出張所(沢根五十里)で、「沢根港さわたカキまつり」が開催されました。

カキの土手焼き、カキ飯、カキ汁のセットが1千円で販売され、訪れた人々は5年ぶりの味に舌鼓をうっていました。また、会場では春駒などの郷土芸能が披露され、観客を楽しませていました。



* 戸籍の窓 *

2.7～3.13届出

うぶごえ

地区名	大字名	氏名	保護者	たんじょう日
両津	住吉	石川 陽斗 (はると)	茂樹	2.26
//	梅津	萩原 幸希 (こうき)	寿雄	2.26
相川	相川下戸炭屋浜町	持田 彪斗 (あやと)	健瑠	2. 5
佐和田	石田	本間 仁章 (としあき)	公章	2.10
//	河原田本町	古林 葵 (あおい)	佑介	2.11
//	東大通	小林 陽向 (ひゅうが)	圭介	2.16
金井	千種	近藤 こはる (こはる)	中也	1.30
//	泉	高野 煌人 (かいと)	雄樹	2. 7
//	千種	石見 悠 (ゆう)	貴仁	2. 8
//	中興	橋川 葵 (あおい)	崇	2.14
//	金井新保	渡邊 優奈 (ゆうな)	浩樹	2.20
//	金井新保	森田 遥 (はるか)	哲史	2.24
//	千種	服部 千陽 (ちはる)	博晃	3. 4
//	中興	嶋本 朱那 (しゅな)	貴志	3. 6

畑野	栗野江	生田 琢真 (たくま)	一貴	2.22
真野	真野新町	金子 隆皇 (りくと)	大輔	2.24
小木	小木町	玉野 心春 (こはる)	正人	2.22
//	宿根木	安達 蘭愛 (らな)	亮介	2.27
//	小木町	本間 玄斗 (くろと)	哲洋	2.27
//	琴浦	石塚 大翔 (ひろと)	正博	3. 3
羽茂	羽茂大橋	土橋 透也 (とうや)	達也	1.31
//	羽茂小泊	関根 紬 (つむぎ)	彬	2.22
//	羽茂大石	若林 茉希 (まき)	祐樹	2.23
赤泊	南新保	渡部 彩来 (さら)	達志	2.15
//	真浦	渡辺 刃冴 (そうご)	勝芳	2.20
//	真浦	渡辺 零冴 (れいご)	勝芳	2.20
//	杉野浦	佐々木 七海 (ななみ)	健二	2.26
//	上川茂	稲葉 颯士 (そうし)	友喜	2.27

おくやみ

地区名	大字名	氏名	年齢	ご命日
両津	梅津	本間 宗春	69	2. 1
//	住吉	権代 ミス	92	2. 7
//	歌見	柴田 辰良	61	2. 8
//	長江	小坂 小治郎	85	2. 8
//	歌見	竹内 望	82	2. 9
//	加茂歌代	遠藤 勤	92	2. 9
//	片野尾	小坂 初世	80	2.12
//	河崎	山本 ヒロ	98	2.12
//	歌見	石塚 マサエ	91	2.13
//	梅津	大坂 ウタ子	80	2.14
//	加茂歌代	市橋 佐智夫	70	2.14
//	虫崎	本田 義則	68	2.14
//	北五十里	山下 美明	81	2.15
//	椎泊	宇佐美 透	55	2.15
//	下久知	大倉 節子	86	2.24
//	梅津	山岸 ハルミ	89	2.26
//	水津	岩見 長次	77	2.27
//	春日	山口 テル子	87	3. 2
//	白瀬	辻 ヨシエ	92	3. 3
//	立間	濱 幸雄	79	3. 3
//	両津福浦一丁目	市橋 勉	80	3. 8
相川	姫津	加賀 キクノ	87	2. 9
//	姫津	石見 ウメノ	87	2.14
//	戸地	大谷 治吉	90	2.15
//	橋	山本 ミツ	104	2.23
//	小川	小杉 志子	92	2.24
//	戸地	山口 勇	82	2.27
//	北川内	坂野 ヨシ	89	2.28
//	相川南沢町	北見 健彦	79	3. 1
//	後尾	中山 シゲ	102	3. 4
//	戸地	山本 トメ	100	3. 6
//	戸地	藤下 八千枝	85	3. 6
//	北狄	中川 ハツマ	92	3. 7
//	相川大浦	猪瀬 直子	76	3. 9
//	後尾	田中 ソヨ	96	3.10
//	相川一丁目裏町	渡部 章	92	3.12
佐和田	窪田	金子 勇市	79	2.10
//	中原	村田 三枝	95	2.10
//	八幡町	石塚 忠夫	87	2.15
//	八幡	本間 リウ	92	2.18
//	八幡町	関川 綾子	89	2.23
//	沢根五十里	間島 叔子	84	3. 3
//	沢根	山口 力	85	3. 4
//	河原田諏訪町	青竹 マサエ	95	3. 7
//	真光寺	山本 キリ	89	3.11
金井	安養寺	田尻 一雄	91	2.20

金井	泉	余湖 ひとみ	58	2.22
//	平清水	金田 クマ	88	2.28
//	中興	植田 吉次	94	3.10
//	中興	土井 和雄	80	3.13
新穂	新穂北方	計海 タカ	89	2.14
//	新穂	内海 巖	78	2.15
//	上新穂	本間 進	78	2.18
//	新穂舟下	市橋 幸一	83	2.21
//	新穂	青木 ミドリ	94	2.27
//	上新穂	山田 一雄	85	3. 3
//	新穂長畝	土屋 金二	92	3. 8
//	新穂瓜生屋	本間 豊	88	3.11
畑野	多田	寺島 ノブ	79	2.11
//	畑野	長嶋 滋美	78	2.17
//	三宮	中川 勇	86	2.19
//	松ヶ崎	菊池 ミカ	85	2.23
//	寺田	渡部 稔	69	2.24
//	寺田	渡部 富雄	83	3. 2
//	畑野	中川 子ズ	79	3. 5
//	畑野	高橋 和子	86	3. 6
//	畑野	鎌田 作一	84	3.11
真野	田切須	佐々木 豊	84	2.10
//	真野新町	笠井 順太郎	96	2.11
//	椿尾	中川 昭平	87	2.20
//	吉岡	北澤 敏秀	24	2.27
//	豊田	金子 靖	87	3. 4
//	下黒山	仲原 一雄	83	3.13
//	名古屋	菊池 正之	61	3.13
小木	田野浦	有田 タケ	100	2.20
//	深浦	佐藤 公春	50	2.22
//	小木堂釜	金子 清栄	98	2.24
//	宿根木	高津 良夫	77	2.26
//	小木町	小林 艶子	78	3. 4
//	深浦	高野 ゼン	90	3. 8
羽茂	羽茂小泊	金子 久雄	59	2. 1
//	羽茂飯岡	金子 半十郎	97	2.23
//	羽茂本郷	松田 純仁	65	2.23
//	羽茂本郷	北嶋 和枝	81	2.28
//	羽茂飯岡	渡邊 利雄	87	3. 4
//	羽茂大石	内海 光子	90	3. 6
//	羽茂滝平	駒形 カツエ	92	3.10
赤泊	赤泊	寺尾 ハルエ	85	2. 8
//	三川	近藤 保	88	2.10
//	赤泊	羽豆 克彦	73	2.13
//	徳和	岩間 キヨ	94	2.22
//	徳和	石塚 晴夫	87	2.26



残したい
佐渡の郷土料理

太巻き 寿司



材料(4人分)

すし飯 米:3合(うるち米2合、もち米1合)、水:同量、
酢:大さじ5、さとう:100g、塩:少々
具 かんぴょう、卵焼き、紅生姜、桜でんぶ、ひじきなど
板のり:6枚

作り方

- ①米は普通の水分量で炊く。具はそれぞれ、調味料で煮ておく。卵焼きは縦4つに切っておく。
- ②ご飯と酢、さとう、塩を混ぜ合わせる。
- ③まきすの上に海苔1.5枚を置き、すし飯の1/4量のをせて手前2cm、のりの端1cmを残し平らに広げる。具を順に並べ、手前からまきすを送りながら、巻き締め、形を整えて切り分ける。

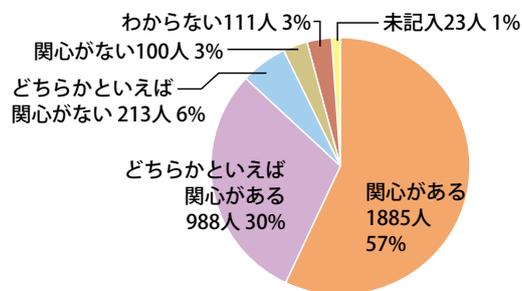
シリーズ食を通して

佐渡を元気に!

1

あなたは食育に関心がありますか?

佐渡市健康推進協議会が市民に食育に関するアンケートをした結果です。



平成21~25年調査結果 回答者3,323人

食育は、健康につながる食生活をはじめ、地産地消や、食を通じたコミュニケーション、食文化の伝承など幅広い分野で取り組むことができます。

佐渡市健康推進協議会を知っていますか?

佐渡市の健康づくりは、自分が元気、家族が元気、地域が元気になることを目指します。



健康推進協議会は、地域に元気のおすそ分けをする活動をしています。

私達と一緒に楽しくいきいきと活動してみませんか? 5月から養成教室を始めますので、興味のある方はご連絡ください。

お問い合わせ 市役所市民生活課健康推進室
☎63-3115

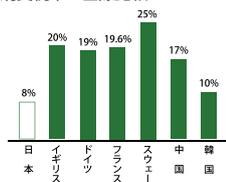
中小企業庁からのお知らせ



4月から
8%

あなたの医療・年金・介護・子育てを守るため、消費税のご負担をお願いします。

消費税率の国際比較



※アメリカでは、州・郡・市により小売売上税が課されています。

今回の消費税率引き上げ分は全て医療・年金などにあてられます。



生活習慣病を未然に防ぐため健康診査を受けましょう!

特定健康診査は、高血圧や高血糖、脂質異常などの危険性を早期に発見し、適切に対することで脳血管疾患や心筋梗塞などの重篤な生活習慣病の発症や重症化を防ぐことを目的に行います。

平成24年度の佐渡市国保の特定健診受診率は49.5%で、特に40歳代、50歳代の若い世代の受診率が低く、また、毎年受ける人の割合も3割と少なくなっています。健診結果では、受診者の約半数に高血圧、7割に糖代謝異常がみられます。

年に一度の健康診査で健康状態を確認し、これら生活習慣病の早期発見と重症化を予防しましょう。



新潟ディステーション キャンペーンが 4月1日から始まりました

大人に
なったら、
したいこと。

大人の休日
倶楽部
会員募集中

JR6社、自治体、観光事業者等が協働で実施する国内最大規模の大型観光キャンペーン「新潟ディステーションキャンペーン（新潟DC）」が4月1日から始まりました。

このたびの新潟DCは「うまさぎっしり新潟 彩（いろ）とりどりの春めぐり」と題し、食はもちろん、花、雪、匠、酒といった新潟の多彩な春の魅力やうまさを多くの方に感じていただけるよう、おもてなしの心でお迎えいたします。

期間中は、全国に新潟・佐渡の魅力をもっとPRするとともに、県内でさまざまなイベントを展開することとしており、佐渡市でも6月30日まで、多くの催しを行っていきます。

このキャンペーンをきっかけに、地域の皆さんが観光資源を掘り起こし、磨き上げ、おもてなしの心で「住んでよし、訪れてよし」の地域づくりに継続的に取り組んでいくものです。

このキャンペーンにあわせて4月から多くの観光客の皆さまが佐渡を訪れます。「おもてなしの心」で観光客のみなさまをお迎えし、素敵な旅の思い出づくりのお手伝いをしましょう。市民の皆さまぜひご協力よろしくお願いします。

お問い合わせ 一般社団法人 佐渡観光協会
☎24-1955 FAX27-5040

佐渡市メール配信サービス実施中

配信情報

火災(建物のみ)、防災・防犯、通行止め、観光イベント情報、くらしの情報、島外イベント情報
アドレス psc1.sado@fofa.jpに空メールを送ると、仮受付メールが返信されますので、案内にしたがって本登録してください。



迷惑メール設定をしている場合は、空メール送信前に必ず「psmail.jp」を受信可能ドメインに設定してください。

お問い合わせ 市役所地域振興課(情報政策係)
☎63-5139

CNSテレビ(佐渡市ケーブルテレビ)

データ放送4月スタート!! チャンネル ■111ch、112ch、113ch

データ内容 ■行政、生活、交通、防災、イベント、コミュニティチャンネル
※自主放送チャンネルを選局してリモコンのdボタンを押すだけで簡単に佐渡市内の情報がご覧になれます。

お知らせ CNSテレビでは、現在アナログテレビでも視聴できるデジアナ変換放送を行っています。ただし、デジアナ変換放送は平成27年3月末で終了しますので、デジタル対応テレビ等をお持ちでない方は、期日までに準備をお願いします。

加入・使用料・番組についてのお問い合わせ
指定管理者(株)佐渡テレビジョン☎61-1212



市の魚
ブリ



市の鳥
トキ



市の木
アテビ



市の花
カンゾウ

市の面積 855.34km² (平成24年10月1日) 市の海岸線280.5km (平成23年3月31日)